

平成 30 年

北海道特用林産統計

令和 2 年 1 月

北海道

目 次

● 〈概要編〉

I	国内の主な特用林産物の生産動向	1
II	北海道の主な特用林産物の生産動向	
1	きのこ類	2
2	木炭・木酢液	3
3	薪	4
4	山菜類	4

● 〈資料編〉

I	特用林産物全般	
1	主要特用林産物生産量及び生産額の推移	5
2	主要特用林産物の都道府県別生産順位	6
3	主要特用林産物生産量の推移（全国対比）	7
4	特用林産物生産額の推移（全国対比）	8
5	主要特用林産物生産者数の推移	8
II	きのこ類	
1	生しいたけの月別生産量	
	（1）原木栽培	9
	（2）菌床栽培	9
	（3）生しいたけ合計	9
2	生しいたけ生産量における原木栽培と菌床栽培の割合の推移	9
3	生しいたけ生産規模別生産者数の推移	9
4	生しいたけ生産者の職業別内訳の推移	
	（1）原木栽培	10
	（2）菌床栽培	10
	（3）生しいたけ合計	10
5	しいたけ原木の調達ルート	10
6	しいたけ原木価格の推移	10
7	しいたけ原木伏込量の推移	11
8	菌床製造用おが粉の調達ルート	11
9	しいたけ菌床ブロック等の調達の推移	11
10	主なきのこ類の出荷先内訳	11
11	道内主要市場における主なきのこ類の産地別入荷動向の推移	12
12	一世帯当たりきのこ消費量の推移（二人以上の世帯）	12
III	木炭等	
1	木炭等用途別生産量の推移	13
2	木炭等品目別生産者数及び窯数の推移	13
3	木炭輸入量の推移	13
4	その他木炭等の生産量の推移	13
IV	山菜類、その他	
1	山菜類生産量の推移	14
2	道内主要市場における主な山菜類の産地別入荷動向の推移	14
3	その他の特用林産物の生産量の推移	14

V 平成30年主な特用林産物の市町村別生産量

1	きのこ総計	15
2	乾しいたけ	15
3	生しいたけ	16
4	なめこ	16
5	えのきたけ	17
6	まいたけ	17
7	乾きくらげ	18
8	生きくらげ	18
9	木炭（黒炭）	19
10	粉炭	19
11	木酢液	20
12	薪	20
13	ねまがりたけ	21
14	わらび	21
15	ふき	22
16	うど	22
17	ギョウジャニンニク	23
18	こごみ	23
19	その他の山菜	24

VI 平成30年主な特用林産物の振興局別生産量 25

< 特用林産物とは、 >
 主として山林原野において産出されてきた産物で、きのこ類、山菜類、薬用植物、果実類、樹脂類、木炭、薪及び桐など、一般用材以外のものをいいます。

（注）

平成30年からの統計調査結果より、調査対象者数が2以下の場合には、個人又は法人その他の団体に関する調査結果の秘密保護の観点から、当該結果を「X」表示とする秘匿措置を施しています。

なお、全体（計）から差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合は、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示しています。

林野庁作成の平成30年特用林産基礎資料（特用林産生産統計調査 結果報告書）と同様の取り扱いとしています。

＜概要編＞

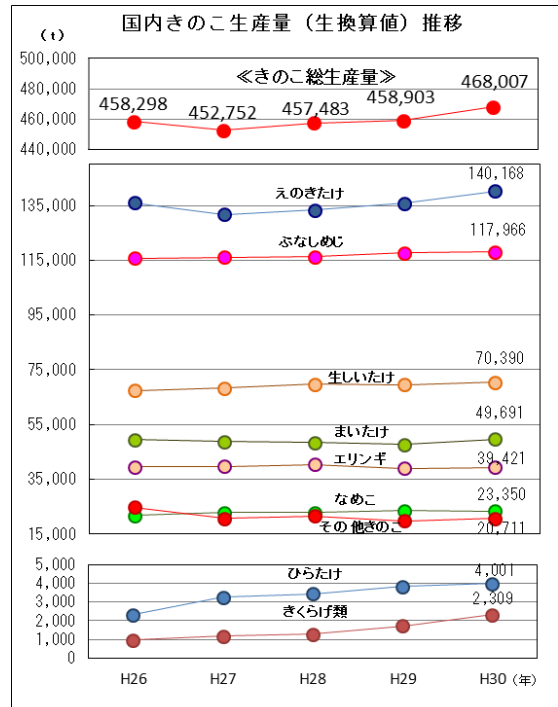
I 国内の主な特用林産物の生産動向

1 きのご類

平成 30 年のきのご類生産量は 468,007 トン（前年比 102.0%）で前年より増加している。

品目別では、「なめこ」は減少しているが、他の全ての品目で増加している。品目別の生産量は、最も多い「えのきたけ」が 140,168 トン、以下、「ぶなしめじ」が 117,966 トン、「生しいたけ」が 70,390 トン、「まいたけ」が 49,691 トン、「エリンギ」が 39,421 トン、「なめこ」が 23,350 トン、「ひらたけ」が 4,001 トン、「きくらげ類」が 2,309 トン、「その他きのご」が 20,711 トンとなっている。

都道府県別では、長野県、新潟県、福岡県、北海道、宮崎県、大分県がきのご類の主産地となっている。



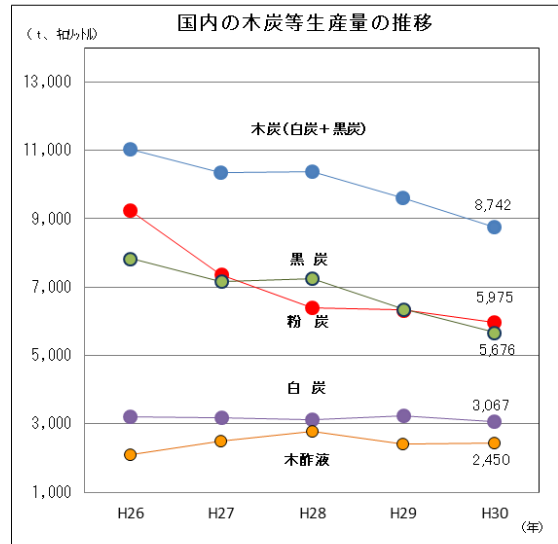
2 木炭等

平成 30 年の木炭（白炭と黒炭）生産量は、8,742 トン（前年比 91.0%）で、前年より減少している。

品目別では、「白炭」、「粉炭」、「黒炭」、は前年より減少したが「木酢液」は横ばいとなっている。

品目別の生産量は、最も多い「粉炭」が 5,957 トン、「黒炭」が 5,676 トン、「白炭」が 3,067 トン、「木酢液」が 2,450 キロリットルとなっている。

都道府県別では、「木炭（白炭と黒炭）」が岩手県、高知県、和歌山県、北海道、熊本県、「粉炭」が奈良県、岐阜県、長野県、北海道、宮崎県、「木酢液」は岩手県、宮崎県、熊本県、静岡県、香川県、が主産地となっている。



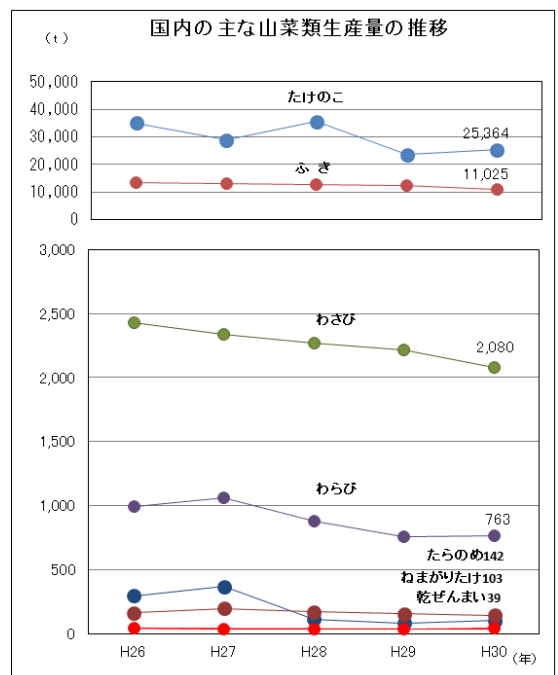
3 山菜類

山菜類の生産量は、天候に左右されやすく、品目によって増減にバラツキがあるという特徴があり、「たけのこ」と「ふき」が大部分を占めている。

平成 30 年の品目別の生産量は、「たけのこ」が 25,364 トン（前年比 107.6%）で前年よりも 1,782 トン増加している。

その他は、「ふき」が 11,025 トン、「わさび」が 2,080 トン、「わらび」が 763 トン、「たらのめ」が 142 トン、「ねまがりたけ」が 103 トン、「乾ぜんまい」が 39 トンとなっている。

都道府県別では、福岡県、鹿児島県、愛知県、熊本県、京都府が山菜の主産地となっている。



4 その他

上記のほか、全国各地で「くり」、「くるみ」、「竹材」、「桐材」、「薬草類」などの特用林産物が生産されている。

II 北海道の主な特用林産物の生産動向

1 きのご類

北海道では、「生しいたけ」のほか、「えのきたけ」、「ぶなしめじ」、「まいたけ」、「なめこ」などのきのこが各地で生産されており、平成 30 年のきのこ類の都道府県順位は、長野県、新潟県、福岡県に次ぐ全国第 4 位に位置し、全国でも有数のきのこ生産地となっている。

品目別では、「たもぎたけ」が全国第 1 位、「生しいたけ」、「きくらげ類」が同第 2 位、「なめこ」及び「まいたけ」が同第 5 位となっている。

(1) 生産量

平成 30 年のきのこ類生産量(生換算値)は 18,619 トン(前年比 91.9%)で、前年よりも 1,641 トン減少している。

品目別では、「生しいたけ」、「えのきたけ」、「ぶなしめじ」、「まいたけ」、「なめこ」、「エリンギ」は前年よりも減少している。

「たもぎたけ」は前年並みで、「ひらたけ」、「きくらげ類」が前年より増加している。

地域別では、胆振、上川、空知、石狩地域が主産地となっており、この 4 地域で道内生産量の 90.9%を占めている。

なお、「生しいたけ」の生産量は、93.7%が菌床栽培となっている。

(2) 生産額

平成 30 年のきのこ類生産額(推計値)は約 111 億円(前年比 94.7%)で、前年よりも約 6 億 2 千万円減少している。

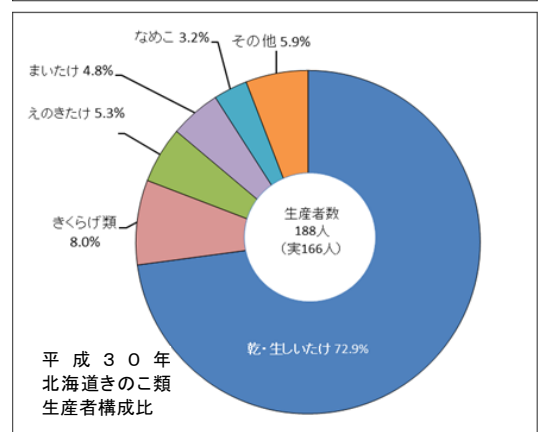
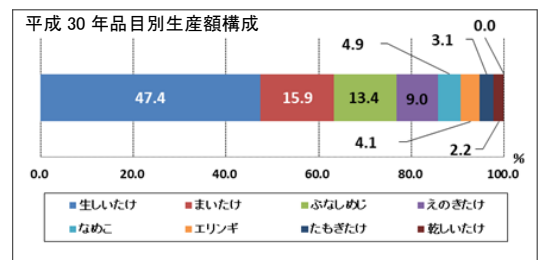
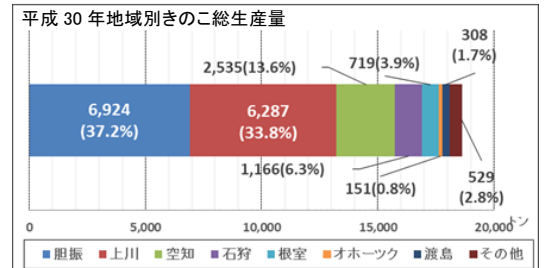
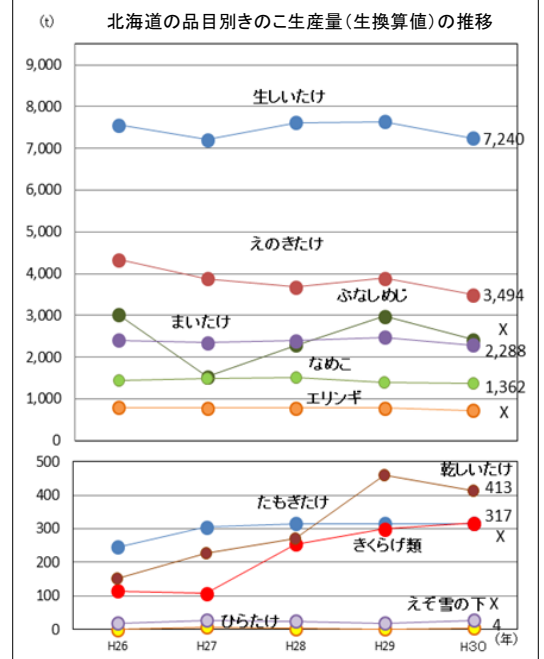
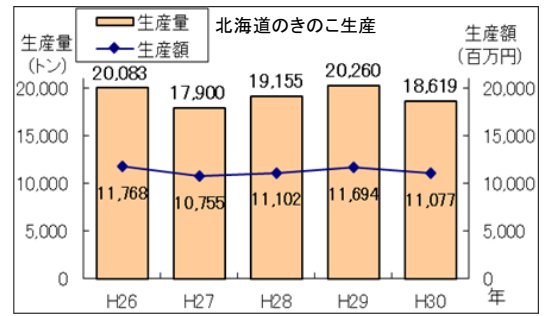
品目別では、「まいたけ」は約 17 億 6 千万円(前年比 110.0%)、「ひらたけ」は約 4 百万円(前年比 163.8%)、「なめこ」は約 5 億 4 千万円(前年比 101.4%)と前年より増加したが、「生しいたけ」は約 52 億 6 千万円(前年比 95.0%)、「ぶなしめじ」は約 14 億 8 千万円(前年比 86.7%)、「たもぎたけ」は約 3 億 4 千万円(前年比 84.7%)、「乾しいたけ」は約 2 億 4 千万円(前年比 78.5%)、「えのきたけ」は約 10 億(前年比 87.0%)、「エリンギ」は約 4 億 6 千万円(前年比 99.2%)と前年より減少している。

また、生産額全体に占める割合を品目別で見ると、「生しいたけ」が 47.4%、「まいたけ」が 15.9%、「ぶなしめじ」が 13.4%、「えのきたけ」が 9.0%となっており、この 4 品目で全体の 85.8%を占めている。

(3) 生産者数

平成 30 年のきのこ類の延生産者数は、188 人と前年よりも 1 人減少し、実生産者数も 166 人と前年より 2 人減少している。

品目別の延生産者数に占める割合は、「乾・生しいたけ」が 137 人(原木栽培 53 人、菌床栽培 84 人)で 72.9%、以下、「きくらげ類」が 15 人で 8%、「えのきたけ」が 10 人で 5.3%、「まいたけ」が 9 人で 4.8%、「なめこ」が 6 人で 3.2%となっている。



2 木炭・木酢液

北海道では、古くから木炭(白炭と黒炭)が燃料用として各地で生産されてきたが、「白炭」は平成 22 年以降生産されていない。

平成 30 年の木炭生産量の都道府県別順位では、岩手県、高知県、和歌山県に次ぐ全国第 4 位に位置し、全国でも有数の木炭生産地となっている。

また、木炭以外では、主に農業用(土壌改良等)に利用される「粉炭」や、農業・家庭園芸用(土壌改良や植物活性等)のほか入浴剤など多方面で用途が広がっている「木酢液」も生産されている。

(1) 生産量

〈木炭(黒炭)〉

平成 30 年の木炭生産量は 900 トン(前年比 81.0%)で、前年よりも 211 トン減少している。

地域別では、釧路、十勝、渡島地域が主産地で、この3地域で全道生産量の 84.6%を占めている。

〈粉炭〉

平成 30 年の粉炭生産量は 472 トン(前年比 135.5%)で、前年より 123 トン増加している。

地域別では、上川、十勝地域が主産地となっている。

〈木酢液〉

平成 30 年の木酢液生産量は 37 キロリットル(前年比 67.6%)で、前年より 18 キロリットル減少している。

地域別では、十勝、上川、渡島地域が主産地となっている。

(2) 生産額

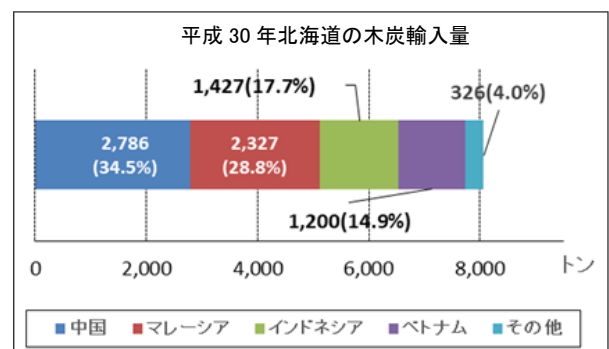
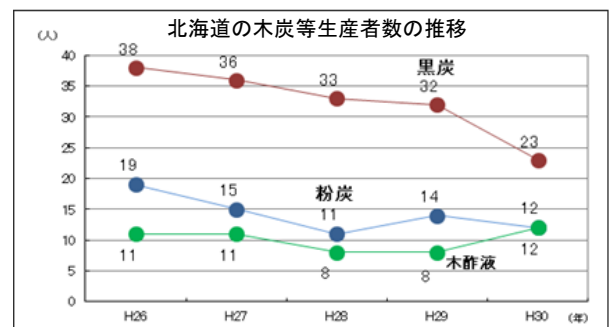
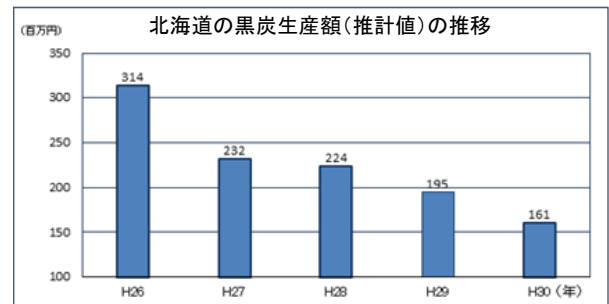
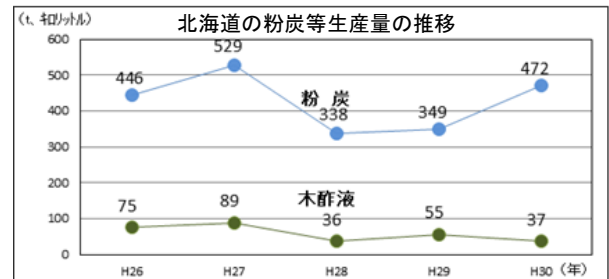
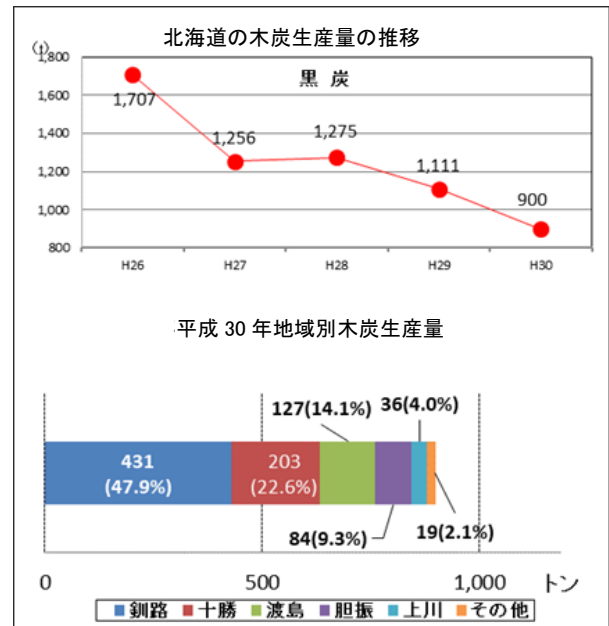
平成 30 年の木炭生産額は約 1 億 6 千百万円(前年比 82.4%)で、前年より 3 千 4 百万円減少している。

(3) 生産者数

平成 30 年の木炭等生産者数は、木炭(黒炭)が 23 人で前年より 9 人減少、「粉炭」は 12 人で 2 人減少、「木酢液」は 12 人でと 4 人増となっている。

(4) 木炭の輸入

平成 30 年の木炭輸入量は 8,066 トン(前年比 100.3%)で、前年より 22 トン増加している。輸入量の国別割合は、中国が 2,786 トンで 34.5%と最も多く、マレーシアが 2,327 トンで 28.8%、次いでインドネシアが 1,427 トンで 17.7%、ベトナムが 1,200 トンで 14.9%、となっている。



3 薪

薪は、再生可能な木質資源で、大気中の二酸化炭素を増やさないカーボンニュートラルな燃料として近年注目が集まり、燃焼効率が良く排気ガスもきれいな薪ストーブの開発なども進み、個人住宅等で薪利用の気運が高まっている。

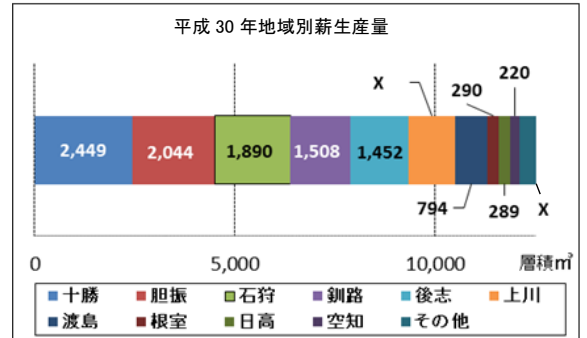
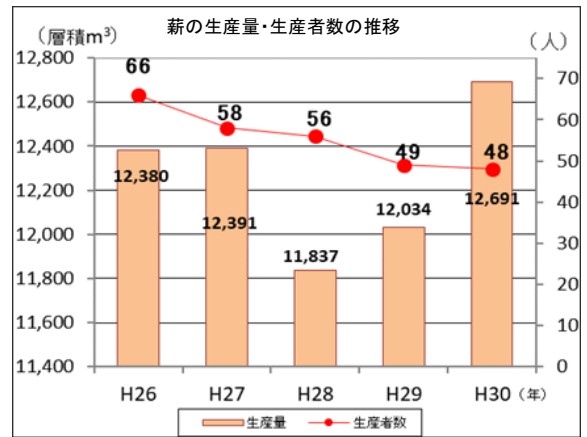
(1) 生産量

平成 30 年の薪生産量は、12,691 立方メートル(前年比 105.5%)で、前年より 657 立方メートル増加している。

地域別では、十勝、胆振、石狩、釧路、後志、上川地域が主産地となっている。

(2) 生産者数

平成 30 年の生産者数は 48 人(前年比 98.0%)と前年より 1 人減少している。



4 山菜類

北海道で生産される山菜類は天然物の採取が主体で、全国的には盛んに行われている人工栽培の割合が低いため、天候の影響により生産量が大きく左右されるという特徴がある。

北海道で生産されている主な山菜は、「ふき」、「うど」、「ねまがりたけ」、「わらび」で、その他、「ギョウジャニンニク」、「たらのめ」、「こごみ」なども生産されている。

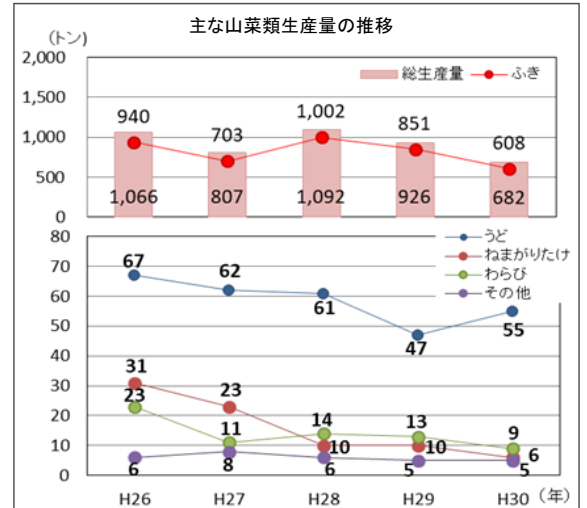
このうち、「ふき」、「うど」、「ギョウジャニンニク」「たらのめ」は、一部人工栽培が行われている。

(1) 生産量

平成 30 年の主な山菜類生産量は 682 トン(前年比 73.6%)で、前年より 244トン減少しており、生産量の 89%を占めている「ふき」の減少が大きく影響している。

品目別では「うど」が 55 トン(前年比 117.2%)と増加したが、「ふき」が 608トン(前年比 71.5%)、「わらび」が 9トン(前年比 66.3%)、「ねまがりたけ」は 6トン(前年比 62.5%)、「ギョウジャニンニク」は 3トン(前年比 73.5%)と前年より減少している。

地域別では、「ふき」は十勝、オホーツク、空知、根室地域、「うど」は渡島、空知、オホーツク地域が主産地となっている。

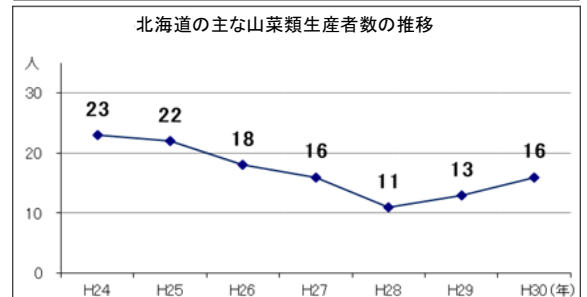
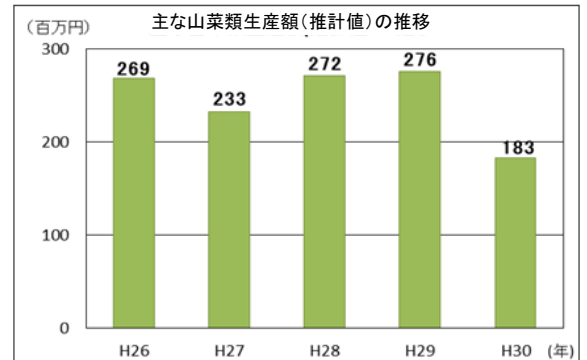


(2) 生産額

平成 30 年の主な山菜類の生産額(推計値)は、約 1 億 8 千 3 百万円(前年比 66.3%)で、前年より 9 千 3 百万円減少している。

(3) 生産者数等

平成 30 年の主な山菜類の実生産者数は 16 人で、前年より 3 人増加している。



<資料編>

I 特用林産物全般

1 主要特用林産物生産量及び生産額の推移

区分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額
○きのこ総計 ※1	(20,082,892) 19,907,371	11,767,628	(17,900,420) 17,654,945	10,754,542	(19,193,475) 18,774,072	11,101,608	(20,259,609) 19,644,066	11,694,176	(18,619,474) 18,023,446	11,077,157
乾しいたけ	(152,558) 21,794	63,421	(228,270) 32,610	157,800	(272,384) 38,912	196,389	(458,773) 65,539	312,162	(413,315) 59,045	244,978
生しいたけ	7,556,575	5,894,129	7,214,245	5,266,399	7,613,503	5,306,612	7,640,314	5,531,587	7,239,736	5,256,048
原木栽培 ※2	241,458	-	222,021	-	330,681	-	216,527	-	215,220	-
菌床栽培 ※2	7,315,117	-	6,992,224	-	7,282,822	-	7,423,787	-	7,024,516	-
なめこ	1,449,039	486,877	1,483,785	551,968	1,515,437	575,866	1,400,087	533,433	1,362,051	540,734
えのきたけ	4,335,949	1,222,738	3,876,616	1,232,764	3,681,816	1,181,863	3,891,551	1,144,116	3,493,822	995,739
ひらたけ	66	59	7,000	6,237	3,470	2,023	2,461	2,208	X	X
ぶなしめじ	3,009,235	1,880,772	1,526,035	1,156,735	2,293,100	1,419,429	2,974,659	1,707,454	X	X
まいたけ	2,407,273	1,451,586	2,344,876	1,526,514	2,396,260	1,567,154	2,474,238	1,603,306	2,288,432	1,759,804
エリンギ	792,613	492,213	781,163	503,850	784,100	499,472	777,357	461,750	X	X
乾きくらげ ※2	(49,730) 4,973	-	(55,350) 5,535	-	(206,590) 20,659	-	(247,010) 24,701	-	(268,620) 26,862	-
生きくらげ ※2	64,794	-	51,150	-	48,873	-	52,137	-	48,409	-
たもぎたけ	246,060	275,833	305,000	352,275	315,000	352,800	315,000	398,160	X	X
えぞ雪の下 ※2	19,000	-	26,930	-	24,030	-	19,050	-	X	X
まんねんたけ ※2	3,000	-	3,000	-	5,350	-	5,350	-	X	X
ブクリョウ ※2							1,622	-	X	X
○木炭(黒炭)	1,707,041	314,096	1,256,073	232,374	1,274,539	224,319	1,110,451	195,439	899,665	161,040
○粉炭 ※2	446,010	-	529,035	-	338,190	-	348,657	-	472,419	-
○木酢液	75,025	11,254	89,080	13,362	36,407	4,733	55,059	9,250	37,202	7,366
○薪 ※2	12,280	-	12,391	-	11,837	-	12,034	-	12,691	-
○主な山菜計	1,066,303	268,840	806,955	232,728	1,092,113	272,322	925,810	275,956	681,858	182,993
ふき ※3	939,783	187,957	702,606	172,138	1,001,568	225,353	851,065	226,383	608,459	140,554
わらび	22,700	13,983	10,892	6,285	13,951	7,157	13,006	5,957	8,622	3,501
たらのめ ※2	639	-	3,805	-	3,805	-	481	-	247	-
ねまがりたけ	30,753	24,971	23,004	15,321	10,061	7,334	9,998	12,298	6,252	4,345
うど	66,803	30,128	62,356	28,808	60,673	27,788	47,153	22,398	55,260	27,962
ギョウジャニンニク	5,625	11,801	4,292	10,176	2,055	4,690	4,107	8,920	3,018	6,631

注1:生産量の単位はキログラム、但し、木酢液(リットル)、薪(層積m)、生産額の単位は千円

注2:生産額は推計値。きのこの生産量の()書きは、生に換算した数量。 Xは秘匿措置

※1:平成28年統計まで「まんねんたけ」は「レイシ」として「その他特用林産物」に分類していたため、平成28年以前のきのこの総計数値には含めていない。

※2:生産額については、データなし。

※3:北海道の集計値のため、全国集計(「秋冬野菜、指定野菜に準ずる野菜等の作付面積、収穫量及び出荷量」(農林水産省)を加算)と一致しない。

資料:北海道特用林産物生産統計調査(北海道水産林務部)

2 主要特用林産物の都道府県別生産順位（平成30年）

区分	乾しいたけ	生しいたけ						なめこ	えのきたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類							
		原木栽		菌床栽		計														
1位	大分	1,038.3 39.4	静岡	805.9 13.5	徳島	8,094.9 12.6	徳島	8,110.7 11.5	新潟	4,969.3 21.3	長野	87,940.6 62.7	長野	48,826.3 41.4	新潟	32,505.4 65.4	長野	15,995.7 40.6	岐阜	356.4 15.4
2位	宮崎	476.9 18.1	鹿児島	644.3 10.8	北海道	7,024.5 10.9	北海道	7,239.7 10.3	山形	4,932.1 21.1	新潟	19,704.8 14.1	新潟	22,999.8 19.5	静岡	5,180.2 10.4	新潟	12,759.5 32.4	北海道	317.0 13.7
3位	熊本	208.8 7.9	群馬	521.3 8.7	岩手	4,041.3 6.3	岩手	4,194.7 6.0	長野	3,880.7 16.6	宮崎	5,705.9 4.1	福岡	14,038.8 11.9	福岡	X X	広島	X X	熊本	184.3 8.0
4位	愛媛	163.3 6.2	茨城	387.2 6.5	秋田	4,035.7 6.3	秋田	4,135.0 5.9	福島	1,464.2 6.3	福岡	5,196.4 3.7	香川	5,099.1 4.3	長野	2,620.1 5.3	福岡	1,756.1 4.5	鹿児島	169.1 7.3
5位	岩手	118.6 4.5	大分	352.7 5.9	群馬	3,467.5 5.4	群馬	3,988.8 5.7	北海道	1,362.1 5.8	長崎	X X	静岡	X X	北海道	2,288.4 4.6	香川	1,431.5 3.6	茨城	127.2 5.5
6位	静岡	102.3 3.9	熊本	284.0 4.8	長崎	3,265.4 5.1	長崎	3,388.2 4.8	群馬	1,109.7 4.8	北海道	3,493.8 2.5	宮城	3,075.6 2.6	群馬	1,179.9 2.4	長崎	1,053.1 2.7	静岡	101.9 4.4
7位	鹿児島	71.0 2.7	北海道	215.2 3.6	栃木	2,921.2 4.5	栃木	3,057.7 4.3	宮城	902.1 3.9	大分	2,615.5 1.9	広島	X X	栃木	345.9 0.7	北海道	X X	鳥取	93.3 4.0
8位	長崎	62.3 2.4	埼玉	209.9 3.5	宮崎	2,844.0 4.4	宮崎	2,935.5 4.2	三重	834.9 3.6	熊本	1,976.6 1.4	茨城	3,005.0 2.5	長崎	X X	茨城	635.8 1.6	大阪	75.6 3.3
9位	北海道	59.0 2.2	岩手	153.4 2.6	福島	2,639.1 4.1	福島	2,744.4 3.9	大分	705.4 3.0	宮城	1,605.0 1.1	富山	X X	茨城	240.5 0.5	鳥取	406.7 1.0	大分	74.8 3.2
10位	栃木	27.9 1.1	千葉	152.5 2.6	新潟	2,565.9 4.0	岐阜	2,695.8 3.8	長崎	X X	山形	1,561.6 1.1	北海道	X X	山形	176.5 0.4	島根	398.9 1.0	新潟	67.3 2.9
全国生産量		2,634.6		5,965.3		64,424.4		70,390.0		23,349.8		140,167.5		117,966.2		49,690.8		39,421.4		2,308.9

区分	たもぎたけ	きのこ類計	木炭(黒炭)		木炭(白炭+黒炭)		粉炭	木酢液	薪	ふき	ねまがりたけ	わさび(根茎+葉柄)								
			(黒炭)	(白炭+黒炭)	(黒炭)	(白炭+黒炭)						(根茎)	(葉柄)							
1位	北海道	X X	長野	162,174.2 34.7	岩手	2,632.2 46.4	岩手	2,681.7 30.7	島根	X X	岩手	1,287,950 52.6	鹿児島	14,342.0 18.7	愛知	4,000.0 36.3	山形	30.7 29.8	長野	801.7 38.5
2位	長野	X X	新潟	97,149.6 20.8	北海道	899.7 15.9	高知	1,522.7 17.4	奈良	1,000.0 16.8	宮崎	347,695 14.2	長野	13,535.0 17.7	群馬	1,397.3 12.7	青森	29.2 28.3	岩手	484.3 23.3
3位	愛知	X X	福岡	26,097.1 5.6	熊本	X X	和歌山	1,092.8 12.5	岐阜	646.6 10.9	熊本	251,024 10.2	北海道	12,691.0 16.6	大阪	920.0 8.3	新潟	16.2 15.7	静岡	468.6 22.5
4位	栃木	X X	北海道	18,619.0 4.0	鹿児島	349.1 6.2	北海道	899.7 10.3	長野	618.3 10.4	静岡	242,020 9.9	福島	4,143.0 5.4	北海道	675.0 6.1	長野	11.7 11.3	高知	73.3 3.5
5位	埼玉	X X	宮崎	12,465.9 2.7	栃木	X X	熊本	381.6 4.4	北海道	472.4 7.9	福島	65,700 2.7	山形	3,321.0 4.3	徳島	481.8 4.4	秋田	7.9 7.7	島根	50.6 2.4
6位	茨城	X X	大分	12,435.7 2.7	福島	X X	鹿児島	349.1 4.0	宮崎	417.2 7.0	宮城	45,250 1.8	岩手	3,048.0 4.0	秋田	316.8 2.9	北海道	6.0 5.8	大分	36.6 1.8
7位	長崎	X X	静岡	10,850.1 2.3	宮城	X X	宮崎	285.1 3.3	岩手	347.9 5.8	鹿児島	42,977 1.8	福井	2,740.0 3.6	長野	248.5 2.3	岩手	0.9 0.9	東京	33.0 1.6
8位	新潟	X X	長崎	10,774.7 2.3	群馬	X X	栃木	175.9 2.0	福井	X X	北海道	37,202 1.5	千葉	2,712.0 3.5	千葉	186.3 1.7	福島	0.4 0.4	北海道	19.0 0.9
9位	福島	X X	山形	9,987.8 2.1	高知	98.2 1.7	福島	136.9 1.6	香川	X X	群馬	22,051 0.9	愛知	2,442.0 3.2	岩手	181.0 1.6	宮城	0.1 0.1	宮崎	16.9 0.8
10位	宮崎	X X	徳島	8,175.7 1.7	沖縄	77.0 1.4	宮城	128.3 1.5	山形	102.1 1.7	和歌山	20,727 0.8	京都	2,268.0 3.0	愛媛	178.7 1.6	—	—	栃木	11.4 0.5
全国生産量		558.6		468,006.6		5,675.5		8,742.2		5,957.1		2,450,478		76,659.8		11,025.3		103.1		2,080.2

注1：上段は生産量（単位は（トン）、但し、木酢液（リットル）、薪（層積m））、下段は、全国生産量に占める割合（%） Xは秘匿措置

※1：北海道では、平成22年以降「白炭」は生産されていない。

※2：ふき生産量は、天然採取量に人工栽培数値「秋冬野菜、指定野菜に準ずる野菜等の作付面積、収穫量及び出荷量」（農林水産省）を加算しているため北海道の数値（P. 5）と一致しない。

資料：特用林産基礎資料（林野庁経営課特用林産対策室）

3 主要特用林産物生産量の推移（全国対比）

区 分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年			
	生産量	前年比	生産量	前年比	生産量	前年比	生産量	前年比	生産量	前年比		
乾しいたけ	全 国	3,174.5	90.7	2,630.7	82.9	2,734.4	103.9	2,543.8	93.0	2,634.6	103.6	
	北海道	21.8	86.2	32.6	149.5	38.9	119.3	65.6	168.6	59.0	89.9	
	(比率)	(0.7)		(1.2)		(1.4)		(2.6)		(2.2)		
生しいたけ	全 国	67,510.0	99.4	68,284.8	101.1	69,706.6	102.1	69,638.7	99.9	70,390.0	101.1	
	北海道	7,556.6	92.7	7,214.2	95.5	7,613.5	105.5	7,640.3	100.4	7,239.7	94.8	
	(比率)	(11.2)		(10.6)		(10.9)		(11.0)		(10.3)		
原木栽培	全 国	7,436.9	96.5	7,611.2	102.3	7,321.9	96.2	6,393.1	87.3	5,965.3	93.3	
	北海道	241.5	86.6	222.0	91.9	330.7	149.0	216.5	65.5	215.2	99.4	
	(比率)	(3.2)		(2.9)		(4.5)		(3.4)		(3.6)		
菌床栽培	全 国	60,073.1	99.7	60,673.6	101.0	62,384.7	102.8	63,245.6	101.4	64,424.4	101.9	
	北海道	7,315.1	92.9	6,992.2	95.6	7,282.8	104.2	7,423.8	101.9	7,024.5	94.6	
	(比率)	(12.2)		(11.5)		(11.7)		(11.7)		(10.9)		
なめこ	全 国	21,795.5	93.2	22,896.5	105.1	22,934.7	100.2	23,504.2	102.5	23,349.8	99.3	
	北海道	1,449.0	98.6	1,483.8	102.4	1,515.4	102.1	1,400.1	92.4	1,362.1	97.3	
	(比率)	(6.6)		(6.5)		(6.6)		(6.0)		(5.8)		
えのきたけ	全 国	135,919.1	101.7	131,682.8	96.9	133,297.4	101.2	135,745.3	101.8	140,167.5	103.3	
	北海道	4,335.9	106.8	3,876.6	89.4	3,681.8	95.0	3,891.6	105.7	3,493.8	89.8	
	(比率)	(3.2)		(2.9)		(2.8)		(2.9)		(2.5)		
ひらたけ	全 国	2,327.0	101.6	3,262.7	140.2	3,449.1	105.7	3,827.8	111.0	4,001.3	104.5	
	北海道	0.1	皆憎	7.0	7,000.0	3.5	50.0	2.5	71.4	X	X	
	(比率)	(0.0)		(0.2)		(0.1)		(0.1)		X	X	
ぶなしめじ	全 国	115,750.7	98.6	116,152.0	100.3	116,270.8	100.1	117,711.6	101.2	117,966.2	100.2	
	北海道	3,009.2	99.4	1,526.0	50.7	2,293.1	150.3	2,974.7	129.7	X	X	
	(比率)	(2.6)		(1.3)		(2.0)		(2.5)		X	X	
まいたけ	全 国	49,540.7	109.0	48,852.2	98.6	48,523.2	99.3	47,739.4	98.4	49,690.8	104.1	
	北海道	2,407.3	98.8	2,344.9	97.4	2,396.3	102.2	2,474.2	103.3	2,288.4	92.5	
	(比率)	(4.9)		(4.8)		(4.9)		(5.2)		(4.6)		
エリンギ	全 国	39,644.9	98.6	39,692.0	100.1	40,474.5	102.0	39,087.8	96.6	39,421.4	100.9	
	北海道	792.6	100.7	781.2	98.6	784.1	100.4	777.4	99.1	X	X	
	(比率)	(2.0)		(2.0)		(1.9)		(2.0)		X	X	
乾きくらげ	全 国	54.3	127.9	47.2	86.9	59.6	126.3	83.0	139.3	107.5	129.5	
	北海道	5.0	108.7	5.5	110.0	20.7	375.6	24.7	119.6	26.9	108.9	
	(比率)	(9.2)		(11.7)		(34.7)		(29.7)		(25.0)		
生きくらげ	全 国	423.1	124.3	709.3	167.6	682.0	96.2	879.9	129.0	1,233.9	140.2	
	北海道	64.8	101.3	51.2	79.0	48.9	95.4	52.1	106.6	48.4	92.9	
	(比率)	(15.3)		(7.2)		(7.2)		(5.9)		(3.9)		
たもぎたけ	全 国	304.0	84.2	349.9	115.1	458.8	131.1	412.9	90.0	558.6	135.3	
	北海道	246.1	87.4	305.0	123.9	315.0	103.3	315.0	100.0	X	X	
	(比率)	(81.0)		(87.2)		(68.7)		(76.3)		X	X	
※1 まんねんたけ	全 国	6.2	108.8	6.9	111.3	9.4	136.2	5.9	62.8	6.0	101.7	
	北海道	3.0	100.0	3.0	100.0	5.4	180.0	5.4	100.0	X	X	
	(比率)	(48.4)		(43.5)		(57.4)		(91.5)		X	X	
木 炭 (白炭+黒炭)	全 国	11,040.3	98.4	10,345.4	93.7	10,374.5	100.3	9,601.8	92.6	8,742.2	91.0	
	北海道	1,707.0	109.1	1,256.1	73.6	1,274.5	101.5	1,110.5	87.1	899.7	81.0	
	(比率)	(15.5)		(12.1)		(12.3)		(11.6)		(10.3)		
粉 炭	全 国	9,240.9	90.7	7,366.0	79.7	6,394.4	86.8	6,325.7	98.9	5,957.1	94.2	
	北海道	446.0	99.4	529.0	118.6	338.2	63.9	348.7	103.1	472.4	135.5	
	(比率)	(4.8)		(7.2)		(5.3)		(5.5)		(7.9)		
木 酢 液	全 国	2,100.3	98.4	2,496.8	118.9	2,773.5	111.1	2,409.6	86.9	2,450.5	101.7	
	北海道	75.0	77.6	89.1	118.8	36.4	40.9	55.1	151.3	37.2	67.5	
	(比率)	(3.6)		(3.6)		(1.3)		(2.3)		(1.5)		
薪	全 国	84,659.0	99.4	72,493.0	85.6	93,459.0	128.9	82,838.8	88.6	76,659.8	92.5	
	北海道	12,280.0	123.1	12,391.0	100.9	11,837.0	95.5	12,034.0	101.7	12,691.0	105.5	
	(比率)	(14.5)		(17.1)		(12.7)		(14.5)		(16.6)		
山 菜 類	※2 ふ き	全 国	13,488.2	93.6	12,966.5	96.1	12,853.4	99.1	12,325.1	95.9	11,025.3	89.5
		北海道	1,255.5	81.7	1,057.4	84.2	1,056.3	99.9	1,006.8	95.3	675.0	67.0
		(比率)	(9.3)		(8.2)		(8.2)		(8.2)		(6.1)	
わらび	全 国	993.8	111.1	1,064.0	107.1	880.4	82.7	755.6	85.8	762.6	100.9	
	北海道	22.7	133.5	10.9	48.0	14.0	128.4	13.0	92.9	9.0	69.2	
	(比率)	(2.3)		(1.0)		(1.6)		(1.7)		(1.2)		
たらのめ	全 国	163.0	84.0	194.8	119.5	171.1	87.8	156.0	91.2	142.2	91.2	
	北海道	0.6	120.0	3.8	633.3	3.8	100.0	0.5	13.2	0.2	40.0	
	(比率)	(0.4)		(2.0)		(2.2)		(0.3)		(0.1)		
ねまがりたけ	全 国	296.8	81.3	367.6	123.9	112.0	30.5	83.6	74.6	103.1	123.3	
	北海道	30.8	63.4	23.0	74.7	10.0	43.5	10.0	100.0	6.0	60.0	
	(比率)	(10.4)		(6.3)		(8.9)		(12.0)		(5.8)		

注1：生産量(単位は(トン)、但し、木酢液(キロリットル)、薪(層積㎡))区分欄の比率は、全国に占める北海道の割合(%) Xは秘匿措置

注2：道内で生産されている「えぞ雪の下」、「ブクリョウ」、「うど」及び「ギョウジャニンニク」については、全国数値がないので、本表には掲載していない。

※1：平成28年統計までは「レイシ」として「その他特用林産物」に分類、平成28年以前の全国値は、特用林産基礎資料の全国合計に北海道の生産量を加算した数値。

※2：全国数量には、人工栽培数値「秋冬野菜、指定野菜に準ずる野菜等の作付面積、収穫量及び出荷量」(農林水産省)を加算しているため、北海道の数量(P.5)と一致しない。

資料 特用林産基礎資料(林野庁経営課特用林産対策室)、北海道特用林産物生産統計調査(北海道水産林務部)

4 特用林産物生産額の推移（全国対比）

（単位：百万円、％）

区 分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		
	生産額	前年比	生産額	前年比	生産額	前年比	生産額	前年比	生産額	前年比	
きのこ類	全 国	232,800	103.6	237,000	101.8	240,000	101.3	236,200	98.4	246,000	104.1
	北海道	11,768	98.3	10,755	91.4	11,102	103.2	11,694	105.3	11,077	94.7
	(比率)	(5.1)		(4.5)		(4.6)		(5.0)		(4.5)	
きのこ以外の 食 用 品 (山菜ほか)	全 国	30,900	110.8	28,300	91.6	32,400	114.5	31,600	97.5	26,300	83.2
	北海道	269	94.7	233	86.6	272	116.7	275	101.1	183	66.5
	(比率)	(0.9)		(0.8)		(0.8)		(0.9)		(0.7)	
木 炭	全 国	2,400	104.3	2,200	91.7	2,100	95.5	1,900	90.5	1,800	94.7
	北海道	314	120.8	232	73.9	224	96.6	195	87.1	161	82.6
	(比率)	(13.1)		(10.5)		(10.7)		(10.3)		(8.9)	
木 酢 液	全 国	300	4.8	400	133.3	400	100.0	400	100.0	500	125.0
	北海道	11	78.6	13	118.2	5	38.5	9	180.0	7	77.8
	(比率)	(3.7)		(3.3)		(1.3)		(2.3)		(1.4)	
生産額合計	全 国	272,300	104.2	273,600	100.5	281,200	102.8	278,300	99.0	282,000	101.3
	北海道	12,362	98.7	11,233	90.9	11,603	103.3	12,173	104.9	11,428	93.9
	(比率)	(4.5)		(4.1)		(4.1)		(4.4)		(4.1)	

注1：生産額は推計値

注2：四捨五入の関係上、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

注3：全国の生産額合計には上記の他、竹材、薪、竹炭、竹酢液、うるし等の生産額が含まれる。

資料：特用林産物の生産動向について（林野庁経営課特用林産対策室）、北海道特用林産物生産統計調査（北海道水産林務部）

5 主要特用林産物生産者数の推移

（単位：人、％）

区 分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		
	生産者数	前年比	生産者数	前年比	生産者数	前年比	生産者数	前年比	生産者数	前年比	
きの の こ 類	しいたけ（実生産者数）	152	95.0	142	93.4	139	97.9	141	101.4	137	97.2
	乾しいたけ	31	110.7	42	135.5	31	73.8	37	119.4	40	108.1
	生しいたけ	152	95.0	142	93.4	139	97.9	141	101.4	137	97.2
	原木栽培	64	97.0	62	96.9	60	96.8	56	93.3	53	94.6
	菌床栽培	88	93.6	80	90.9	79	98.8	85	107.6	84	98.8
	なめこ	8	100.0	8	100.0	8	100.0	6	75.0	6	100.0
	えのきたけ	13	86.7	11	84.6	10	90.9	10	100.0	10	100.0
	ひらたけ	2	皆増	1	50.0	2	200.0	2	100.0	2	100.0
	ぶなしめじ	1	100.0	1	100.0	1	100.0	1	100.0	1	100.0
	まいたけ	10	90.9	9	90.0	9	100.0	9	100.0	9	100.0
	エリンギ	1	100.0	1	100.0	1	100.0	2	200.0	1	50.0
	きくらげ類	5	125.0	8	160.0	12	150.0	12	100.0	15	125.0
	たもぎたけ	1	100.0	1	100.0	1	100.0	1	100.0	2	200.0
	えぞ雪の下	1	100.0	2	200.0	2	100.0	2	100.0	2	100.0
まんねんたけ	1	100.0	1	100.0	2	200.0	2	100.0	2	100.0	
ブクリョウ	—	—	—	—	—	—	1	皆増	1	100.0	
計（延べ生産者数）※1	194	96.0	184	94.8	185	100.5	189	102.2	188	99.5	
計（実生産者数）※1	180	94.2	167	92.8	164	98.2	168	102.4	166	98.8	
木炭類	木炭（黒炭）	38	100.0	36	94.7	33	91.7	32	97.0	23	71.9
	粉炭	19	118.8	15	78.9	11	73.3	14	127.3	12	85.7
	木酢液	11	110.0	11	100.0	8	72.7	8	100.0	12	150.0
薪	66	120.0	58	87.9	56	96.6	49	87.5	48	98.0	
山 菜 類	ふき	11	68.8	9	81.8	10	111.1	8	80.0	10	125.0
	わらび	8	88.9	8	100.0	9	112.5	7	77.8	6	85.7
	ねまがりたけ	7	100.0	5	71.4	4	80.0	3	75.0	3	100.0
	たらめ	1	100.0	1	100.0	1	100.0	1	100.0	2	200.0
	うど	8	80.0	7	87.5	6	85.7	6	100.0	6	100.0
	ギョウジャニンニク	7	87.5	7	100.0	5	71.4	4	80.0	6	150.0
	計（延べ生産者数）	42	82.4	37	88.1	35	94.6	29	82.9	33	113.8
	計（実生産者数）	18	81.8	16	88.9	11	68.8	13	118.2	16	123.1

注1：複数の品目を生産している生産者は、それぞれで計上している。

※1：平成28年統計まで「まんねんたけ」は「レイシ」として「その他特用林産物」に分類していたため、平成28年以前の計には含めていない。

資料：北海道特用林産物生産統計調査（北海道水産林務部）

II きのご類

1 生しいたけの月別生産量

(1) 原木栽培

(単位：トン、%)

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
平成29年	15.9	14.7	14.9	16.5	16.1	13.2	9.7	17.7	24.0	26.8	23.1	23.9	216.5
平成30年	18.6	15.6	15.7	15.8	15.8	13.2	12.2	14.9	21.3	27.4	23.1	21.6	215.2
	上半期計 94.7						下半期計 120.6						215.2
(前年比)	(117.3)	(105.9)	(105.4)	(95.6)	(98.3)	(99.7)	(126.2)	(84.2)	(88.9)	(102.2)	(100.1)	(90.3)	(99.4)
(全国生産量)	上半期計 2,835.0						下半期計 3,130.5						5,965.5

(2) 菌床栽培

(単位：トン、%)

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
平成29年	677.4	640.1	669.2	643.2	620.1	605.4	502.3	487.6	518.2	615.8	667.8	776.7	7,423.8
平成30年	645.1	610.7	617.1	539.6	600.0	537.1	508.9	451.4	526.9	617.6	636.5	733.6	7,024.5
	上半期計 3,549.7						下半期計 3,474.9						7,024.5
(前年比)	(95.2)	(95.4)	(92.2)	(83.9)	(96.8)	(88.7)	(101.3)	(92.6)	(101.7)	(100.3)	(95.3)	(94.4)	(94.6)
(全国生産量)	上半期計 30,629.4						下半期計 33,795.4						64,424.8

(3) 生しいたけ合計

(単位：トン、%)

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
平成29年	693.3	654.8	684.1	659.7	636.2	618.6	512.0	505.3	542.2	642.6	690.9	800.6	7,640.3
平成30年	663.8	626.2	632.8	555.4	615.8	550.3	521.2	466.3	548.2	645.0	659.7	755.1	7,239.7
	上半期計 3,644.3						下半期計 3,595.4						7,239.7
(前年比)	(95.7)	(95.6)	(92.5)	(84.2)	(96.8)	(89.0)	(101.8)	(92.3)	(101.1)	(100.4)	(95.5)	(94.3)	(94.8)
(全国生産量)	上半期計 33,464.4						下半期計 36,925.9						70,390.3

注：四捨五入の関係上、内訳と合計が一致しない場合がある。

資料：特用林産基礎資料（林野庁経営課特用林産対策室）、北海道特用林産物生産統計調査（北海道水産林務部）

2 生しいたけ生産量における原木栽培と菌床栽培の割合の推移

(単位：%)

区 分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	
北海道	原木栽培	3.2	3.1	4.3	2.8	3.0
	菌床栽培	96.8	96.9	95.7	97.2	97.0
全国	原木栽培	11.3	11.1	10.5	9.2	8.5
	菌床栽培	88.7	88.9	89.5	90.8	91.5

資料：特用林産基礎資料（林野庁経営課特用林産対策室）、北海道特用林産物生産統計調査（北海道水産林務部）

3 生しいたけ生産規模別生産者数の推移

(単位：人、%)

区 分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		
	生産者数	前年比	生産者数	前年比	生産者数	前年比	生産者数	前年比	生産者数	前年比	
原木栽培 (ほだ木所有規模別)	600本未満	5	83.3	6	120.0	5	83.3	4	80.0	3	75.0
	600本～ 3,000本未満	12	100.0	12	100.0	12	100.0	12	100.0	9	75.0
	3,000本～ 10,000本未満	19	73.1	20	105.3	18	90.0	18	100.0	20	111.1
	10,000本～ 30,000本未満	22	129.4	20	90.9	21	105.0	16	76.2	16	100.0
	30,000本以上	5	100.0	4	80.0	4	100.0	6	150.0	5	83.3
	菌床栽培 (菌床所有規模別)	5,000個未満	17	113.3	7	41.2	10	142.9	8	80.0	8
5,000個～ 10,000個未満		10	125.0	8	80.0	6	75.0	7	116.7	8	114.3
10,000個～ 15,000個未満		13	108.3	17	130.8	13	76.5	11	84.6	12	109.1
15,000個～ 20,000個未満		2	28.6	2	100.0	2	100.0	6	300.0	4	66.7
20,000個以上		46	88.5	46	100.0	48	104.3	53	110.4	52	98.1

資料：北海道特用林産物生産統計調査（北海道水産林務部）

4 しいたけ生産者の職業別内訳の推移

(1) 原木栽培

(単位：人、%)

区 分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		
	生産者数	構成比	生産者数	構成比	生産者数	構成比	生産者数	構成比	生産者数	構成比	
個 人	専 業	20	31.3	13	20.6	13	21.7	14	25.0	11	20.8
	兼 業 (うち農業)	23 (19)	35.9 (29.7)	27 (21)	42.9 (33.3)	24 (19)	40.0 (31.7)	23 (16)	41.1 (28.6)	18 (16)	34.0 (30.2)
	小 計	43	67.2	40	63.5	37	61.7	37	66.1	29	54.7
	法 人	21	32.8	23	36.5	23	38.3	19	33.9	24	45.3
合 計	64	100.0	63	100.0	60	100.0	56	100.0	53	100.0	

(2) 菌床栽培

(単位：人、%)

区 分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		
	生産者数	構成比	生産者数	構成比	生産者数	構成比	生産者数	構成比	生産者数	構成比	
個 人	専 業	22	25.0	20	25.3	18	22.8	16	18.8	17	20.2
	兼 業 (うち農業)	27 (22)	30.7 (25.0)	22 (20)	27.8 (25.3)	21 (19)	26.6 (24.1)	29 (29)	34.1 (34.1)	23 (23)	27.4 (27.4)
	小 計	49	55.7	42	53.2	39	49.4	45	52.9	40	47.6
	法 人	39	44.3	37	46.8	40	50.6	40	47.1	44	52.4
合 計	88	100.0	79	100.0	79	100.0	85	100.0	84	100.0	

(3) しいたけ合計

(単位：人、%)

区 分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		
	生産者数	構成比	生産者数	構成比	生産者数	構成比	生産者数	構成比	生産者数	構成比	
個 人	専 業	42	27.6	33	23.2	31	22.3	30	21.3	28	20.4
	兼 業 (うち農業)	50 (41)	32.9 (27.0)	49 (41)	34.5 (28.9)	45 (38)	32.4 (27.3)	52 (45)	36.9 (31.9)	41 (39)	29.9 (28.5)
	小 計	92	60.5	82	57.7	76	54.7	82	58.2	69	50.4
	法 人	60	39.5	60	42.3	63	45.3	59	41.8	68	49.6
合 計	152	100.0	142	100.0	139	100.0	141	100.0	137	100.0	

注1：原木栽培と菌床栽培の両方を行っている生産者は、それぞれで計上している。

注2：構成比は合計に占める割合

資料：北海道特用林産物生産統計調査（北海道水産林務部）

5 しいたけ原木の調達ルート

(単位：m³、%)

区 分	調 達 量		内 訳					
	材積	構成比	自己所有の 山林から	原木所有者から立木 又は素材で直接購入	森林組合を 通して購入	農協を 通して購入	木材業者を 通して購入	そ の 他
道 内	国 有 林	-						
	道 有 林	-						
	市町村有林	1,054	23.5			1,039	15	
	私 有 林	3,264	72.7	79	121	36	2,664	364
	小 計	4,318	96.2	79	121	1,075	2,679	364
道 外	172	3.8					139	33
合 計	4,490	100.0	79	121	1,075	2,818	397	
(構 成 比)		100.0	1.8	2.7	23.9	62.8	8.8	

資料：北海道特用林産物生産統計調査（北海道水産林務部）

6 しいたけ原木価格の推移

(単位：円)

区 分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
	1本当たり	m ³ 当たり	1本当たり	m ³ 当たり	1本当たり	m ³ 当たり	1本当たり	m ³ 当たり	1本当たり	m ³ 当たり
な ら	174	18,429	178	21,311	184	22,941	194	18,076	209	20,593
そ の 他	185	21,600	195	23,277	193	24,885	200		200	28,169

資料：北海道特用林産物生産統計調査（北海道水産林務部）

7 しいたけ原木伏込量の推移

(単位:千本)

区分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
なら	428.2	361.9	332.9	309.6	296.9
その他	0.2	9.9	4.8	2.9	1.7
合計	428.4	371.8	337.7	312.5	298.6

資料:北海道特用林産物生産統計調査(北海道水産林務部)

8 菌床製造用おが粉の調達ルート

(単位:m³、%)

区分	調達量		内 訳					
	材積	構成比	自己所有の 山林から	原木所有者 から立木 又は素材で 直接購入	森林組合を 通して購入	農協を 通して購入	木材業者を 通して購入	その他
道内	34,592	100.0			2,641	4,290	23,424	4,237
道外	-	-						
合計	34,592	100.0	-	-	2,641	4,290	23,424	4,237
(構成比)		(100.0)	-	-	(7.6)	(12.4)	(67.7)	(12.2)

注1:菌床しいたけ以外に使用されるおが粉を含む。

注2:構成比は合計に占める割合

資料:北海道特用林産物生産統計調査(北海道水産林務部)

9 しいたけ菌床ブロック等の調達の推移

(単位:千個)

区分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
自家生産	11,116.3	12,081.6	11,386.1	11,103.2	10,733.9
購入	5,524.9	5,649.9	5,668.7	5,876.6	4,988.7
合計	16,641.2	17,731.6	17,054.8	16,979.8	15,722.6

注1:四捨五入の関係上、内訳と合計が一致しない場合がある。

資料:北海道特用林産物生産統計調査(北海道水産林務部)

10 主なきのこ類の出荷先内訳

(単位:キログラム、%)

※参考

区分		出 荷 先							計	生産量 (キログラム)
		農協	森林組合	出荷業者	個人出荷等		直売所	その他		
					個人出荷	市場				
乾しいたけ	出荷量 (比率)	1,284 (2.4)	-	1,964 (3.7)	42,069 (78.3)	5,421 (10.1)	1,396 (2.6)	1,611 (3.0)	53,745	59,045
生しいたけ	出荷量 (比率)	425,830 (5.9)	-	1,438,005 (20.0)	2,455,535 (34.1)	2,234,959 (31.0)	82,597 (1.1)	568,819 (7.9)	7,205,745	7,239,736
なめこ	出荷量 (比率)	755,600 (55.5)	-	496,600 (36.5)	46,210 (3.4)	58,700 (4.3)	4,133 (0.3)	778 (0.1)	1,362,021	1,362,051
えのきたけ	出荷量 (比率)	96,000 (2.7)	-	3,395,218 (97.2)	21 (0.0)	2,573 (0.1)	-	-	3,493,812	3,493,822
ひらたけ	出荷量 (比率)	X	X	X	X	X	X	X	X	X
ぶなしめじ	出荷量 (比率)	X	X	X	X	X	X	X	X	X
まいたけ	出荷量 (比率)	374,985 (16.4)	-	56,383 (2.5)	847,494 (37.0)	932,631 (40.8)	75,626 (3.3)	1,313 (0.1)	2,288,432	2,288,432
エリンギ	出荷量 (比率)	X	X	X	X	X	X	X	X	X
乾きくらげ	出荷量 (比率)	-	-	866 (3.5)	18,855 (75.7)	5,149 (20.7)	52 (0.2)	-	24,922	26,862
生きくらげ	出荷量 (比率)	668 (1.4)	-	9,659 (20.0)	20,810 (43.0)	2,300 (4.8)	14,513 (30.0)	459 (0.9)	48,409	48,409
たもぎたけ	出荷量 (比率)	X	X	X	X	X	X	X	X	X
えぞ雪の下	出荷量 (比率)	X	X	X	X	X	X	X	X	X
合計	出荷量 (比率)	1,678,867 (9.5)	0 (0.0)	5,456,295 (30.8)	5,059,471 (28.5)	4,775,090 (26.9)	180,653 (1.0)	581,050 (3.3)	17,731,426	18,007,697

注1:比率は出荷量計に占める割合 Xは秘匿措置

注2:生産量と出荷量計との差は自家消費等の量

注3:「まんねんたけ」及び「ブクリョウ」は除く

資料:北海道特用林産物生産統計調査(北海道水産林務部)

1.1 道内主要市場における主なきのご類の産地別入荷動向の推移

(単位:トン、円/kg、%)

区 分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		
	入荷量	単 価	入荷量	単 価	入荷量	単 価	入荷量	単 価	入荷量	単 価	
生しいたけ	道内 (比率)	589.8 (98.4)	780	608.9 (99.5)	730	682.2 (99.8)	697	1,349.6 (96.6)	724	1,339.4 (99.9)	726
	道外 (比率)	9.3 (1.6)	869	3.3 (0.5)	997	1.4 (0.2)	1,338	47.7 (3.4)	777	1.9 (0.1)	1,039
	中国 (比)	2.1 (0.4)	622	0.3 (0.0)	691	0.0 (0.0)	0	0.0 (0.0)	0	0.0 (0.0)	0
	合 計	599.1	781	612.2	732	683.6	699	1,397.3	725	1,341.3	727
な め こ	道内 (比率)	326.2 (92.5)	336	272.1 (97.8)	372	291.5 (98.4)	380	675.7 (98.7)	381	591.9 (98.9)	397
	道外 (比率)	26.6 (7.5)	242	6.1 (2.2)	670	4.7 (1.6)	702	8.7 (1.3)	588	6.4 (1.1)	546
	合 計	352.8	329	278.2	379	296.2	385	684.4	384	598.3	399
えのきたけ	道内 (比率)	700.0 (93.3)	282	475.6 (96.0)	318	584.6 (89.6)	321	1,294.9 (84.5)	294	1,326.5 (88.1)	285
	道外 (比率)	50.0 (6.7)	183	19.6 (4.0)	261	68.0 (10.4)	228	237.2 (15.5)	204	179.3 (11.9)	198
	合 計	750.0	275	495.2	316	652.6	311	1,532.1	280	1,505.8	274
ひらたけ	道内 (比率)	2.8 (98.9)	891	4.7 (99.6)	891	6.7 (100.0)	583	10.3 (67.8)	897	15.8 (79.8)	973
	道外 (比率)	0.0 (1.1)	851	0.0 (0.4)	1,011	0.0 (0.0)	0	4.9 (32.2)	1,017	4.0 (20.2)	1,065
	合 計	2.8	891	4.8	891	6.7	583	15.2	936	19.8	992
ぶなしめじ	道内 (比率)	362.6 (47.4)	625	166.1 (27.8)	758	238.8 (45.0)	619	1,324.4 (85.7)	574	825.4 (73.1)	612
	道外 (比率)	403.1 (52.6)	347	431.5 (72.2)	463	292.0 (55.0)	395	220.2 (14.3)	260	303.7 (26.9)	476
	合 計	765.7	479	597.6	545	530.8	495	1,544.6	529	1,129.1	575
まいたけ	道内 (比率)	331.4 (93.7)	603	295.1 (91.1)	651	296.1 (91.2)	654	999.9 (96.1)	648	792.2 (94.7)	769
	道外 (比率)	22.3 (6.3)	603	28.9 (8.9)	589	28.5 (8.8)	614	40.6 (3.9)	627	44.5 (5.3)	767
	合 計	353.7	603	324.0	646	324.6	650	1,040.5	647	836.7	769
エリンギ	道内 (比率)	95.3 (51.1)	621	81.0 (42.2)	645	81.6 (40.7)	637	323.5 (70.0)	594	252.9 (70.5)	634
	道外 (比率)	91.3 (48.9)	366	111.1 (57.8)	369	119.1 (59.3)	375	138.9 (30.0)	339	106.0 (29.5)	447
	合 計	186.6	496	192.0	485	200.7	481	462.4	518	358.9	579
たもぎたけ	道内 (比率)	14.5 (100.0)	1,121	15.0 (100.0)	1,155	23.3 (100.0)	1,120	31.3 (99.7)	1,264	14.0 (92.7)	1,068
	道外 (比率)	0.0 (0.0)	0	0.0 (0.0)	0	0.0 (0.0)	810	0.1 (0.3)	843	1.1 (7.3)	1,105
	合 計	14.5	1,121	15.0	1,155	23.3	1,120	31.4	1,263	15.1	1,070

注1:比率は、合計に占める割合。
 注2:四捨五入の関係上、内訳と合計が一致しない場合がある。
 注3:平成28年以前の入荷量、単価は札幌市場における数値。
 資料:北海道水産林務部調べ

1.2 一世帯当たりきのご消費量の推移 (二人以上の世帯)

(単位:グラム/年)

区 分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
	全 国	北海道	全 国	北海道	全 国	北海道	全 国	北海道	全 国	北海道
生しいたけ	1,575	1,578	1,593	1,940	1,565	1,777	1,572	1,719	1,586	1,807
し め じ	-	-	2,714	2,108	2,744	2,503	2,783	2,575	2,787	2,544
え の き た け	-	-	2,777	1,826	2,847	2,032	2,919	1,938	2,805	1,947
他 の き の こ	7,816	6,407	2,406	2,534	2,492	2,608	2,442	2,365	2,447	2,278
合 計	9,391	7,985	9,490	8,408	9,648	8,920	9,716	8,597	9,625	8,576

資料:家計調査年報(総務省統計局)(平成27年統計から「しめじ」、「えのきたけ」の区分が追加)

Ⅲ 木炭等

1 木炭等用途別生産量の推移

(単位:トン、キロリットル、%)

区 分		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
		生産量	構成比	生産量	構成比	生産量	構成比	生産量	構成比	生産量	構成比
木 炭 (黒炭)	工業用	-	-	1.3	0.1	-	-	11.0	1.0	5.0	0.6
	燃料用	1,638.1	96.0	1,235.8	98.4	1,224.7	96.1	1,057.1	95.2	843.5	93.8
	農業用	-	-	8.4	0.7	22.0	1.7	9.9	0.9	17.3	1.9
	その他	68.9	4.0	10.7	0.8	27.8	2.2	32.5	2.9	33.9	3.8
	合 計	1,707.0	100.0	1,256.1	100.0	1,274.5	100.0	1,110.5	100.0	899.7	100.0
粉 炭	工業用	6.0	1.3	6.0	1.1	-	-	65.0	18.6	35.0	7.4
	燃料用	10.3	2.3	2.9	0.5	1.4	0.4	4.8	1.4	-	0.0
	農業用	242.5	54.4	443.8	83.9	242.0	71.6	219.2	62.9	359.7	76.1
	その他	187.3	42.0	76.4	14.4	94.8	28.0	59.7	17.1	77.7	16.4
	合 計	446.0	100.0	529.0	100.0	338.2	100.0	348.7	100.0	472.4	100.0
木 酢 液	土壌改良材	32.9	43.9	29.1	32.7	25.0	68.7	25.0	45.4	9.1	24.5
	植物活性用	30.8	41.1	31.7	35.6	3.7	10.2	2.3	4.2	2.7	7.3
	その他	11.3	15.1	28.2	31.7	7.7	21.2	27.8	50.5	25.4	68.3
	合 計	75.0	100.0	89.1	100.0	36.4	100.0	55.1	100.0	37.2	100.0

注1 :単位はトン、但し、木酢液はキロリットル、構成比は合計に占める割合(%)

注2 :四捨五入の関係上、内訳と合計が一致しない場合がある。

資料:北海道特用林産物生産統計調査(北海道水産林務部)

2 木炭等品目別経営体数及び窯数の推移

(単位:経営体、基、%)

区 分		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
		経営体数	前年比	経営体数	前年比	経営体数	前年比	経営体数	前年比	経営体数	前年比
経営 体 数	木炭(黒炭)	38	100.0	36	94.7	33	91.7	32	97.0	23	71.9
	粉 炭	19	118.8	15	78.9	11	73.3	14	127.3	12	85.7
	木 酢 液	11	110.0	11	100.0	8	72.7	8	100.0	12	150.0
窯 数		134	108.1	121	90.3	106	87.6	112	105.7	90	80.4

注 :複数の品目を生産している経営体数は、それぞれで計上している。

資料:北海道特用林産物生産統計調査(北海道水産林務部)

3 木炭輸入量の推移

(単位:トン、百万円)

区 分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
全 国	124,987	11,681	122,727	12,762	125,852	11,665	124,964	11,998	119,444	11,587
北 海 道	7,957	664	8,103	759	7,887	656	8,044	706	4,978	414
マレーシア	2,915	248	2,814	284	3,103	263	2,760	247	1,213	114
中 国	2,288	189	2,627	232	2,338	183	2,397	190	2,752	218
そ の 他	2,754	226	2,662	243	2,446	210	2,887	268	1,013	82

注 :木炭輸入量の品目は、竹炭、成型炭(オガ炭)、粉炭、粒炭、その他木炭(白炭、黒炭等)、やし殻炭。

資料:特用林産基礎資料(林野庁経営課特用林産対策室)、財務省貿易統計

4 その他木炭等の生産量の推移

(単位:キログラム、人)

区 分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
	生産量	生産者数	生産量	生産者数	生産量	生産者数	生産量	生産者数	生産量	生産者数
オガライト(ブリケット)	32,130	1	23,720	1	27,890	1	24,840	1	X	1

資料:北海道特用林産物生産統計調査(北海道水産林務部) Xは秘匿措置

IV 山菜類、その他

1 山菜類生産量の推移

(単位:トン、%)

区 分		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
		生産量	(うち人工)	生産量	(うち人工)	生産量	(うち人工)	生産量	(うち人工)	生産量	(うち人工)
ふ き ※1	全 国 (比率)	13,488.2	(11,700.0) (86.7)	12,966.5	(11,500.0) (88.7)	12,853.4	(11,500.0) (89.5)	12,325.1	(11,170.0) (90.6)	11,025.3	(10,200.0) (92.5)
	北海道 (比率)	1,255.5	(317.0) (25.2)	1,057.4	(356.0) (33.7)	1,056.3	(356.0) (33.7)	1,006.8	(424.0) (42.1)	675.0	(382.0) (56.6)
わらび	全 国 (比率)	993.8	(336.6) (33.9)	1,064.0	(342.4) (32.2)	880.4	(291.0) (33.1)	755.6	(356.2) (47.1)	762.6	(351.2) (46.1)
	北海道 (比率)	22.7	(0.0) (0.0)	10.9	(0.0) (0.0)	14.0	(0.0) (0.0)	13.0	(0.0) (0.0)	9.0	(0.0) (0.0)
ねまがりたけ	全 国 (比率)	296.8	(0.0) (0.0)	367.6	(0.0) (0.0)	112.0	(0.0) (0.0)	83.6	(0.0) (0.0)	103.1	(0.0) (0.0)
	北海道 (比率)	30.8	(0.0) (0.0)	23.0	(0.0) (0.0)	10.0	(0.0) (0.0)	10.0	(0.0) (0.0)	6.0	(0.0) (0.0)

注1: 比率は、合計に占める割合。

注2: 四捨五入の関係で、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

※1: ふき生産量は、国の統計では人工栽培数値「秋冬野菜、指定野菜に準ずる野菜等の作付面積、収穫量及び出荷量」(農林水産省)を加算しているため北海道の数値(P5)と一致しない。

資料: 特用林産基礎資料(林野庁経営課特用林産対策室)、北海道特用林産物生産統計調査(北海道水産林務部)

2 道内主要市場における主な山菜類の産地別入荷動向の推移

(単位:キログラム、円/kg、%)

区 分		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
		入荷量	単 価	入荷量	単 価	入荷量	単 価	入荷量	単 価	入荷量	単 価
ふ き	道 内 (比率)	4,739 (49.1)	200	55,796 (93.4)	245	64,343 (96.3)	225	98,074 (97.2)	266	149,012 (98.7)	231
	道 外 (比率)	4,917 (50.9)	484	3,925 (6.6)	449	2,489 (3.7)	405	2,785 (2.8)	247	2,031 (1.3)	358
	合 計	9,656	345	59,721	259	66,832	231	100,859	266	151,043	232
わらび	道 内 (比率)	3,693 (87.9)	616	3,647 (83.7)	577	3,341 (91.6)	513	7,159 (97.9)	458	7,086 (95.3)	406
	道 外 (比率)	507 (12.1)	879	709 (0.0)	1,186	307 (8.4)	829	151 (2.1)	1,686	348 (4.7)	1,517
	合 計	4,200	648	4,356	676	3,648	540	7,310	483	7,434	458
ねまがりたけ	道 内 (比率)	11,037 (16.8)	812	18,279 (28.6)	666	14,895 (27.5)	729	25,521 (74.3)	1,230	29,204 (38.6)	695
	道 外 (比率)	54,532 (83.2)	421	45,676 (71.4)	512	39,234 (72.5)	451	8,811 (25.7)	668	46,377 (61.4)	497
	合 計	65,569	487	63,955	556	54,129	527	34,332	1,085	75,581	574
う ど	道 内 (比率)	64,582 (68.4)	451	68,904 (68.5)	462	62,971 (70.8)	458	87,491 (66.7)	475	82,415 (72.0)	506
	道 外 (比率)	29,869 (31.6)	588	31,746 (31.5)	588	26,031 (29.2)	609	43,717 (33.3)	620	32,093 (28.0)	630
	合 計	94,451	494	100,650	502	89,002	503	131,208	523	114,508	541
ギョウジャンニク	道 内 (比率)	24,048 (100.0)	2,098	21,260 (100.0)	2,371	18,490 (100.0)	2,282	29,390 (99.7)	2,172	27,260 (98.7)	2,197
	道 外 (比率)	2 (0.0)	5,250	- (0.0)	0	7 (0.0)	5,647	92 (0.3)	2,295	346 (1.3)	2,860
	合 計	24,050	2,099	21,260	2,371	18,497	2,283	29,482	2,172	27,606	2,205

注1: 比率は、合計に占める割合。

注2: 四捨五入の関係上、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

注3: 平成28年以前の入荷量、単価は札幌市場における数値。

資料: 北海道水産林務部調べ

3 その他の特用林産物の生産量の推移

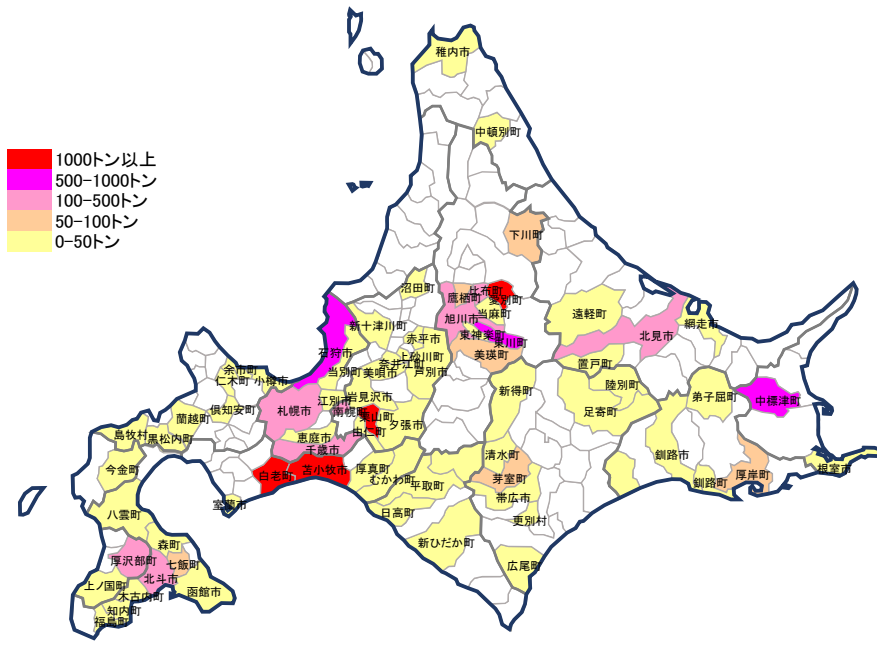
(単位:キログラム)

区 分		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
		生産量	(うち人工)	生産量	(うち人工)	生産量	(うち人工)	生産量	(うち人工)	生産量	(うち人工)
う ど		66,803	(47,857)	62,356	(39,819)	60,673	(39,819)	47,153	(27,183)	55,260	(38,598)
ギョウジャンニク		5,125	(2,347)	4,292	(1,790)	2,055	(1,047)	4,107	(2,550)	3,018	(1,706)
た ら の め		639	(617)	3,805	(3,771)	3,805	(3,771)	481	(460)	247	(239)
こ ご み		2,451	(451)	2,412	(479)	619	(479)	574	(474)	494	(394)
エゾノリュウキンカ		1,800	(0)	-	-	-	-	2,000	(0)	-	-
畑 わ さ び	(根茎)	18,655	(18,655)	21,294	(21,294)	21,516	(21,516)	12,060	(12,060)	12,979	(12,979)
	(葉柄)	11,195	(11,195)	12,110	(12,110)	10,439	(10,439)	6,244	(6,244)	6,164	(6,164)
そ の 他 山 菜		57,296	(0)	10,344	(0)	17,448	(0)	17,654	(2,063)	17,733	(0)

資料: 北海道特用林産物生産統計調査(北海道水産林務部)

V 平成30年 主な特用林産物の市町村別生産量

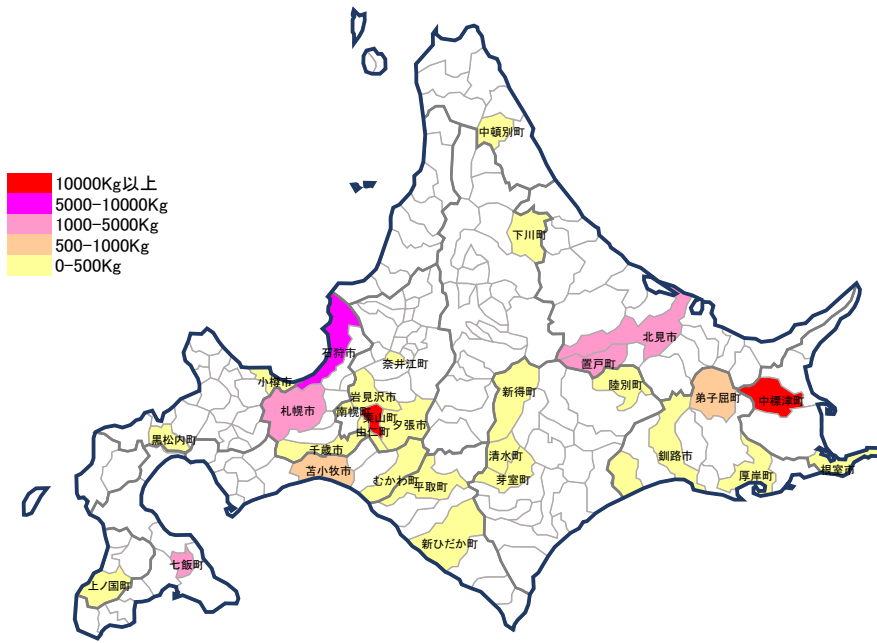
1 きのご総計



市町村別生産量

順位	市町村	順位	市町村
1	苫小牧市	41	江別市
2	釧路市	42	当別町
3	白老町	43	森町
4	栗山町	44	美幌市
5	中標津町	45	函館市
6	東川町	46	室蘭市
7	石狩市	47	恵庭市
8	千歳市	48	福島町
9	比布町	49	弟子屈町
10	南幌町	50	東神楽町
11	北斗市	51	網走市
12	厚沢部町	52	蘭越町
13	旭川市	53	広尾町
14	北見市	54	清水町
15	札幌市	55	上砂川町
16	美瑛町	56	赤平市
17	厚岸町	57	木古内町
18	鷹栖町	58	平取町
19	下川町	59	芦別市
20	七飯町	60	釧路市
21	芽室町	61	小樽市
22	岩見沢市	62	陸別町
23	沼田町	63	根室市
24	釧路町	64	余市町
25	由仁町	65	中頓別町
26	足寄町	66	上ノ国町
27	更別村	67	黒松内町
28	置戸町	68	日高町
29	今金町	69	稚内市
30	島牧村	70	夕張市
31	むかわ町	71	遠軽町
32	帯広市	72	八雲町
33	奈井江町	73	倶知安町
34	知内町		
35	新ひだか町		
36	新十津川町		
37	当麻町		
38	新得町		
39	仁木町		
40	厚真町		

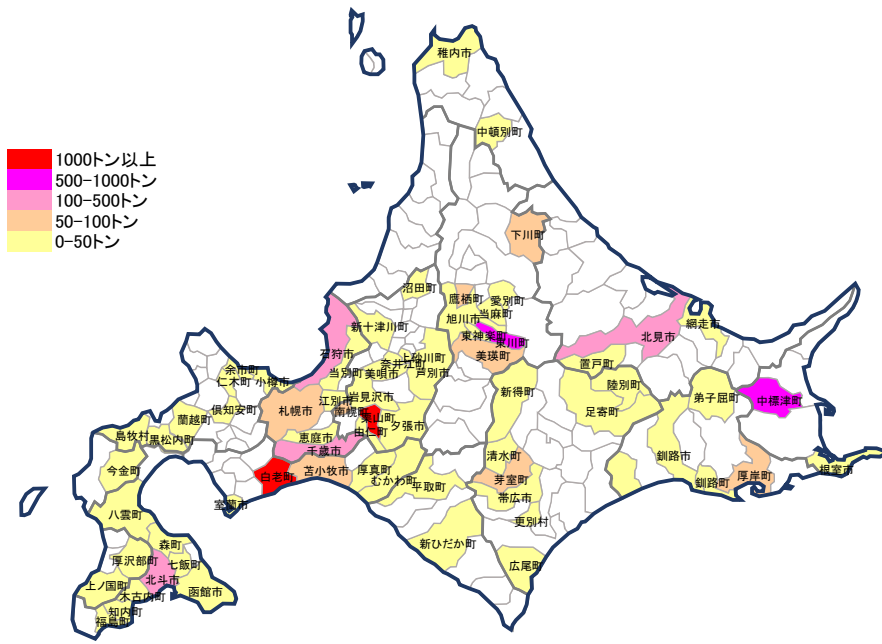
2 乾しいたけ



市町村別生産量

順位	市町村
1	中標津町
2	栗山町
3	石狩市
4	七飯町
5	札幌市
6	北見市
7	置戸町
8	苫小牧市
9	弟子屈町
10	芽室町
11	むかわ町
12	千歳市
13	岩見沢市
14	奈井江町
15	下川町
16	由仁町
17	新得町
18	厚岸町
19	清水町
20	小樽市
21	中頓別町
22	陸別町
23	南幌町
24	上ノ国町
25	平取町
26	夕張市
27	釧路市
28	根室市
29	新ひだか町
30	黒松内町

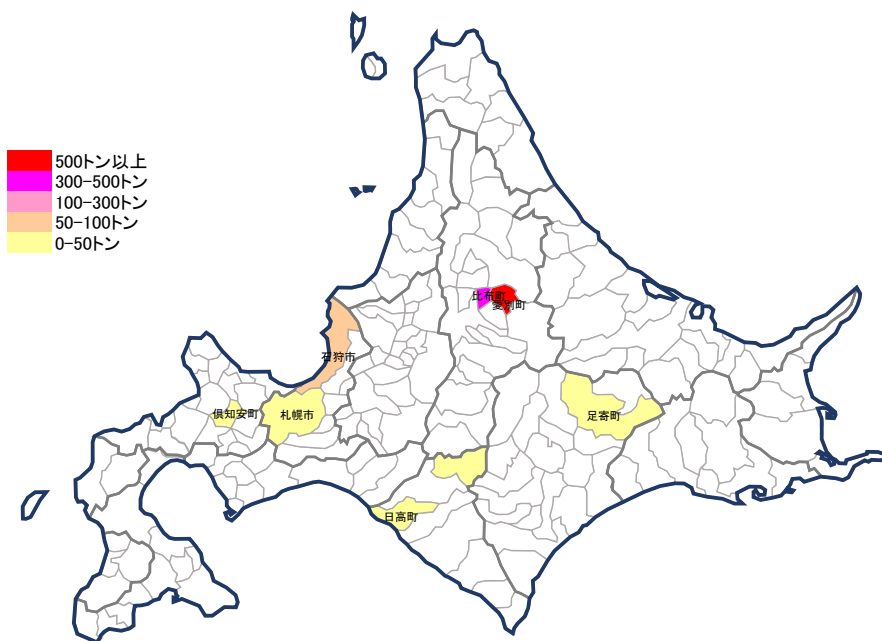
3 生しいたけ



市町村別生産量

順位	市町村	順位	市町村
1	白老町	41	森町
2	栗山町	42	函館市
3	東川町	43	美唄市
4	中標津町	44	室蘭市
5	千歳市	45	恵庭市
6	石狩市	46	福島町
7	北斗市	47	東神楽町
8	北見市	48	網走市
9	美瑛町	49	蘭越町
10	厚岸町	50	広尾町
11	鷹栖町	51	上砂川町
12	下川町	52	清水町
13	札幌市	53	弟子屈町
14	苫小牧市	54	木古内町
15	芽室町	55	平取町
16	南幌町	56	芦別市
17	沼田町	57	釧路市
18	岩見沢市	58	厚沢部町
19	七飯町	59	余市町
20	愛別町	60	根室市
21	釧路町	61	陸別町
22	更別村	62	小樽市
23	由仁町	63	黒松内町
24	足寄町	64	稚内市
25	今金町	65	上ノ国町
26	島牧村	66	中頓別町
27	帯広市	67	八雲町
28	釧路市	68	夕張市
29	むかわ町	69	倶知安町
30	知内町		
31	奈井江町		
32	新ひだか町		
33	旭川市		
34	新十津川町		
35	当麻町		
36	仁木町		
37	厚真町		
38	新得町		
39	江別市		
40	当別町		

4 なめこ

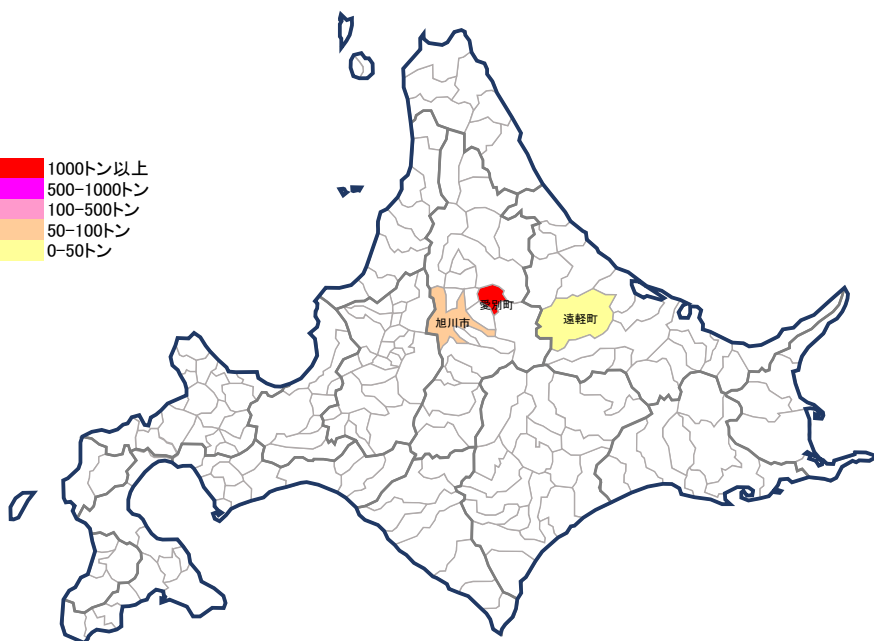
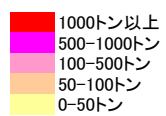


市町村別生産量

順位	市町村
1	愛別町
2	比布町
3	石狩市
4	札幌市
5	日高町
6	足寄町
7	倶知安町

5 えのきたけ

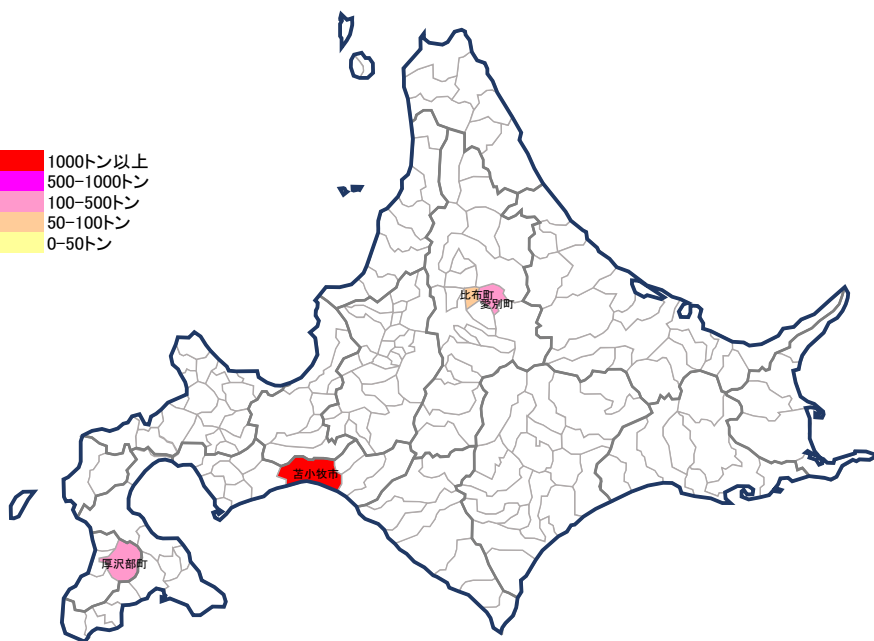
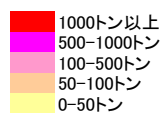
市町村別生産量



順位	市町村
1	愛別町
2	旭川市
3	遠軽町

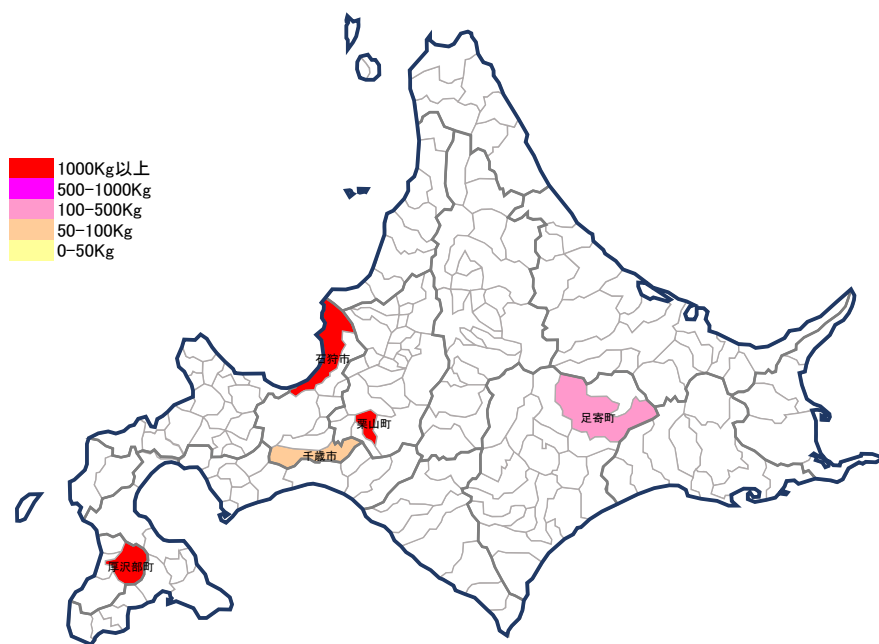
6 まいたけ

市町村別生産量



順位	市町村
1	苫小牧市
2	愛別町
3	厚沢部町
4	比布町

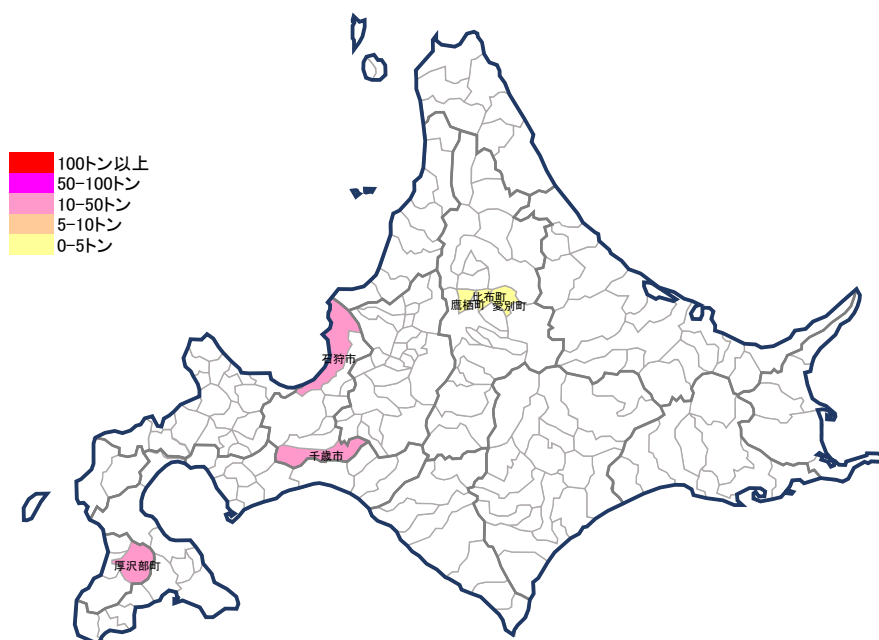
7 乾きくらげ



市町村別生産量

順位	市町村
1	栗山町
2	石狩市
3	厚沢部町
4	足寄町
5	千歳市

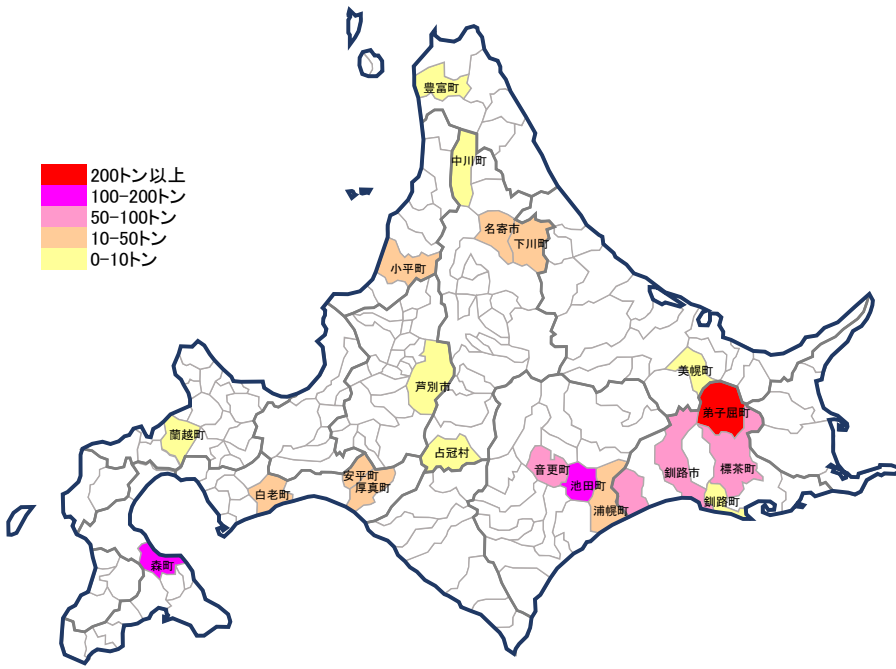
8 生きくらげ



市町村別生産量

順位	市町村
1	千歳市
2	石狩市
3	厚沢部町
4	愛別町
5	比布町
6	鷹栖町

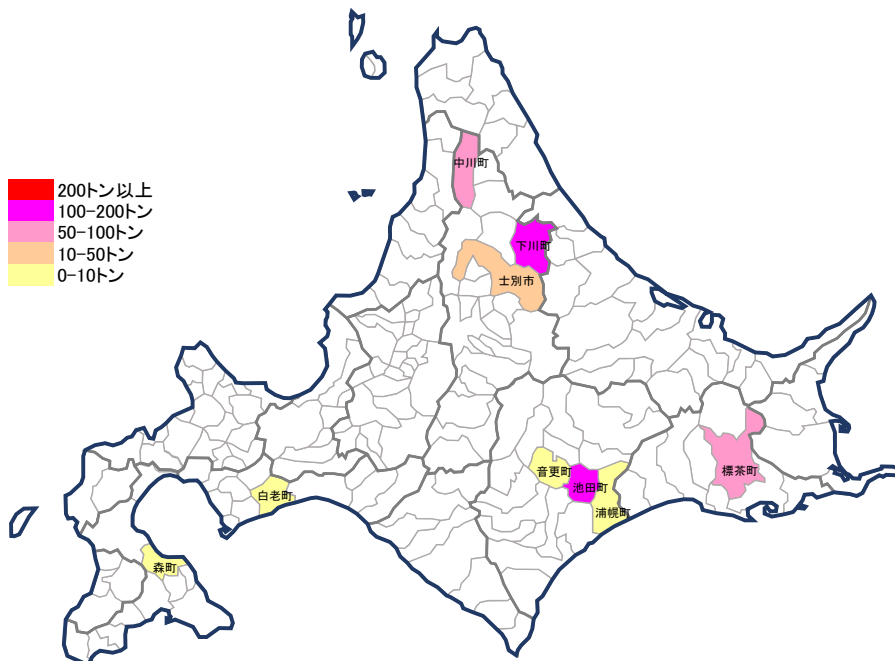
9 木炭（黒炭）



市町村別生産量

順位	市町村
1	弟子屈町
2	森町
3	池田町
4	釧路市
5	標茶町
6	音更町
7	浦幌町
8	厚真町
9	白老町
10	名寄市
11	安平町
12	下川町
13	小平町
14	美幌町
15	釧路町
16	中川町
17	占冠村
18	芦別市
19	豊富町
20	蘭越町

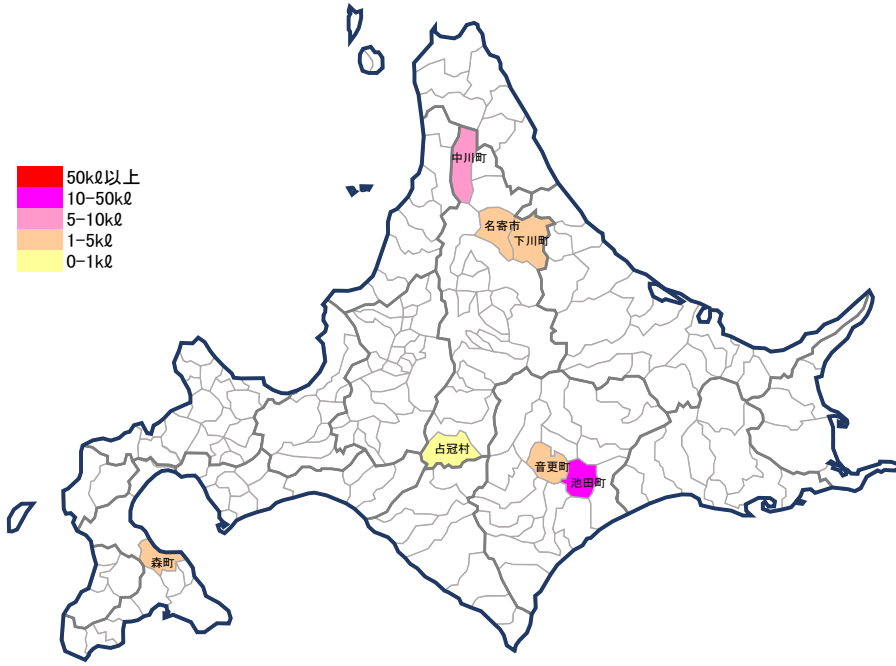
10 粉炭



市町村別生産量

順位	市町村
1	下川町
2	池田町
3	中川町
4	標茶町
5	士別市
6	音更町
7	白老町
8	森町
9	浦幌町

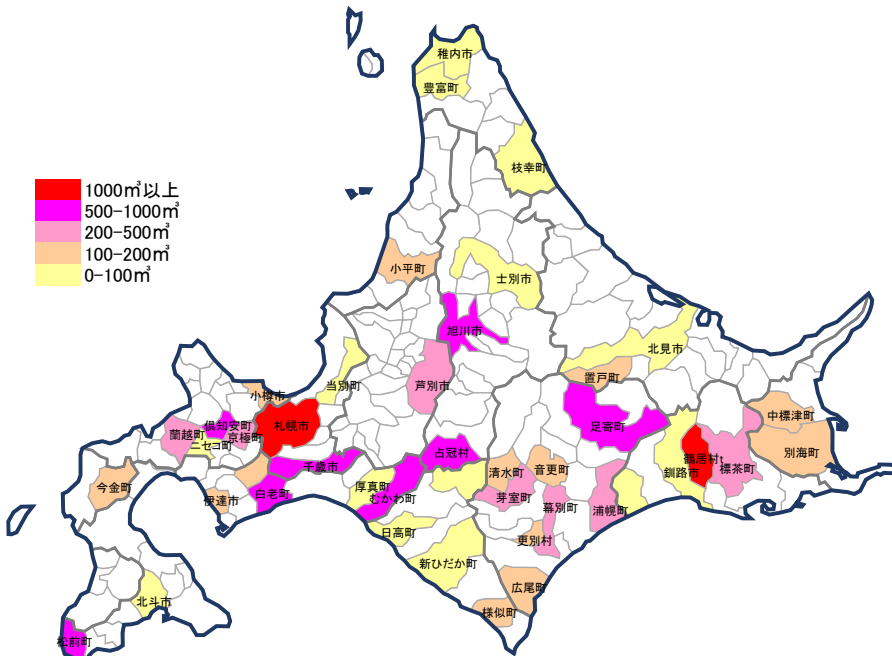
11 木酢液



市町村別生産量

順位	市町村
1	池田町
2	中川町
3	森町
4	下川町
5	音更町
6	名寄市
7	占冠村

12 薪

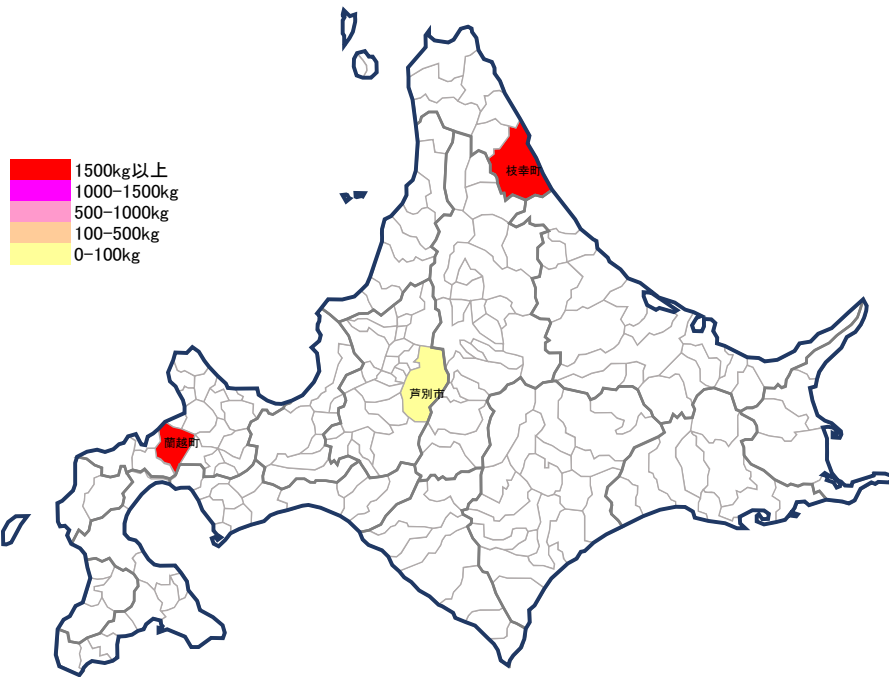


市町村別生産量

順位	市町村
1	札幌市
2	鶴居村
3	むかわ町
4	千歳市
5	倶知安町
6	標茶町
7	白老町
8	松前町
9	占冠村
10	京極町
11	旭川市
12	蘭越町
13	足寄町
14	浦幌町
15	中標津町
16	幕別町
17	芦別市
18	様似町
19	別海町
20	芽室町
21	伊達市
22	置戸町
23	音更町
24	土別市
25	新ひだか町
26	清水町
27	小平町
28	当別町
29	広尾町
30	釧路市
31	奥尻町
32	木古内町
33	更別村
34	二セコ町
35	豊富町
36	日高町
37	北斗市
38	厚真町
39	北見市
40	厚岸町

順位	市町村
41	厚真町

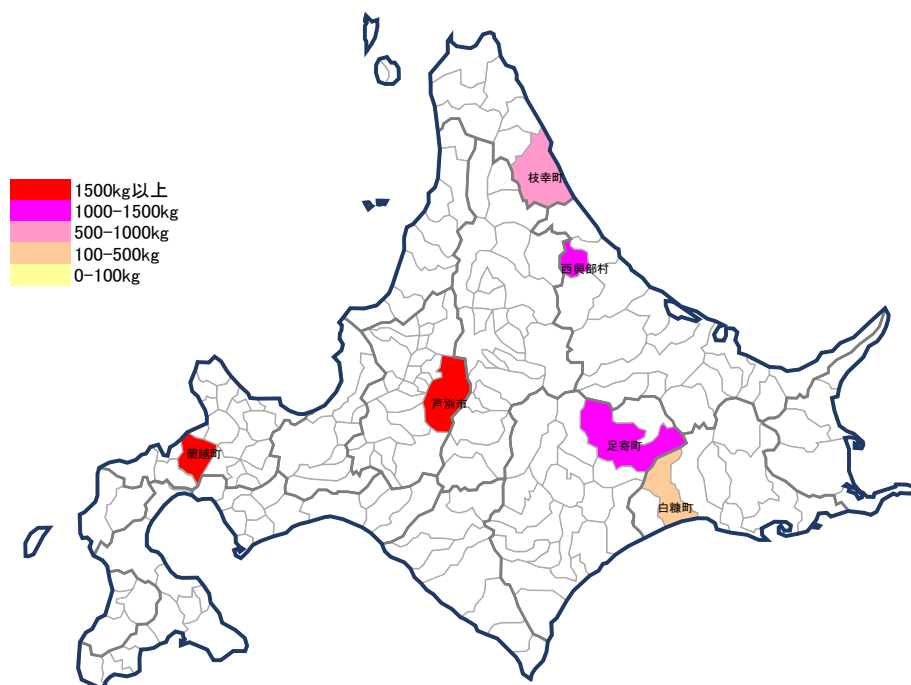
13 ねまがりたけ



市町村別生産量

順位	市町村
1	蘭越町
2	枝幸町
3	芦別市

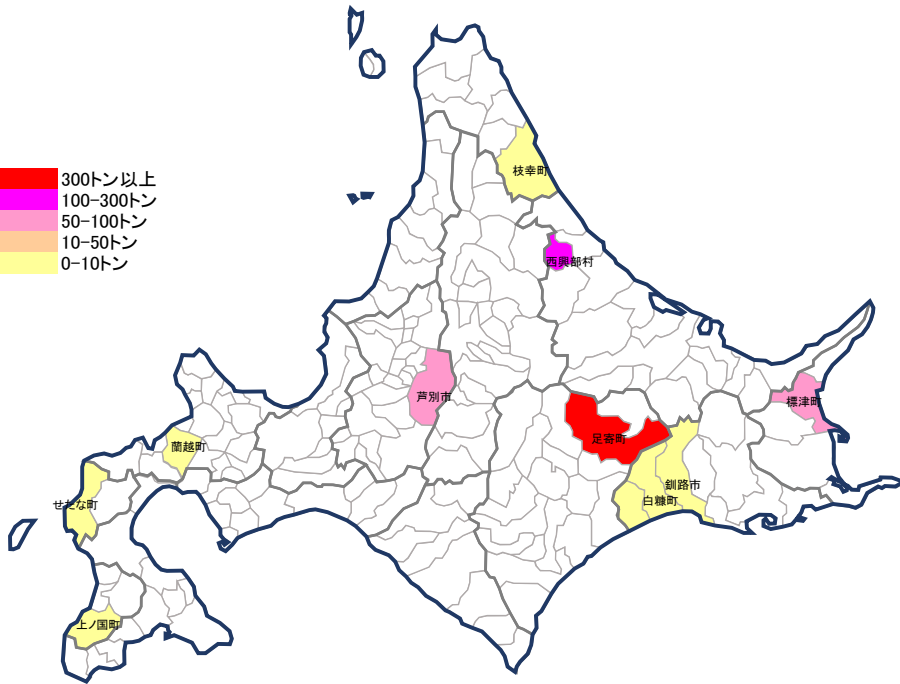
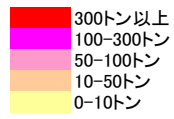
14 わらび



市町村別生産量

順位	市町村
1	芦別市
2	蘭越町
3	西興部村
4	襟津町
5	足寄町
6	枝幸町

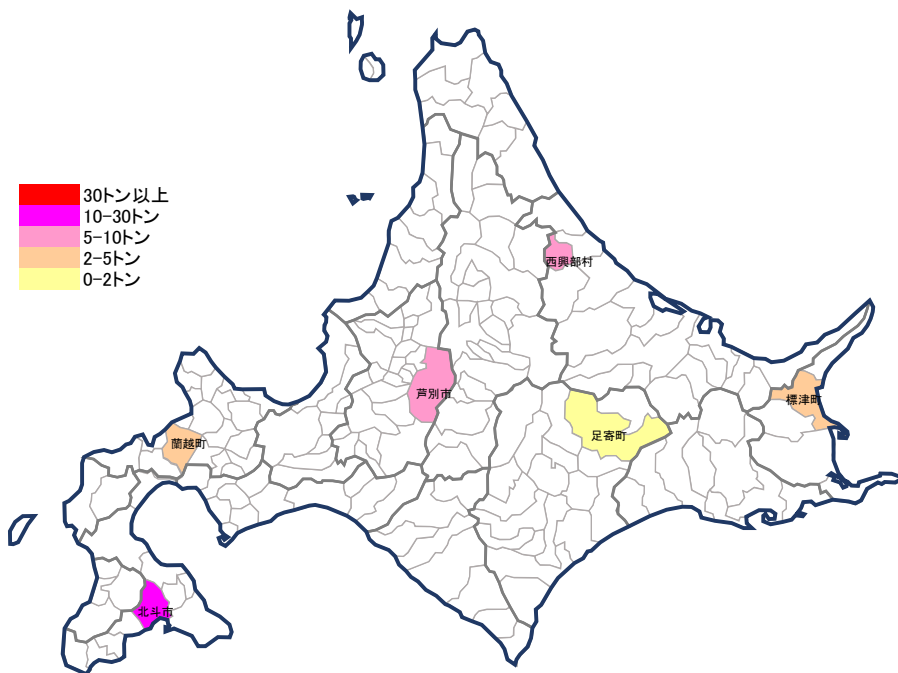
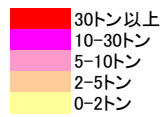
15 ふき



市町村別生産量

順位	市町村
1	足寄町
2	西興部村
3	芦別市
4	標津町
5	枝幸町
6	蘭越町
7	釧路市
8	上ノ国町
9	せたな町
10	白糠町

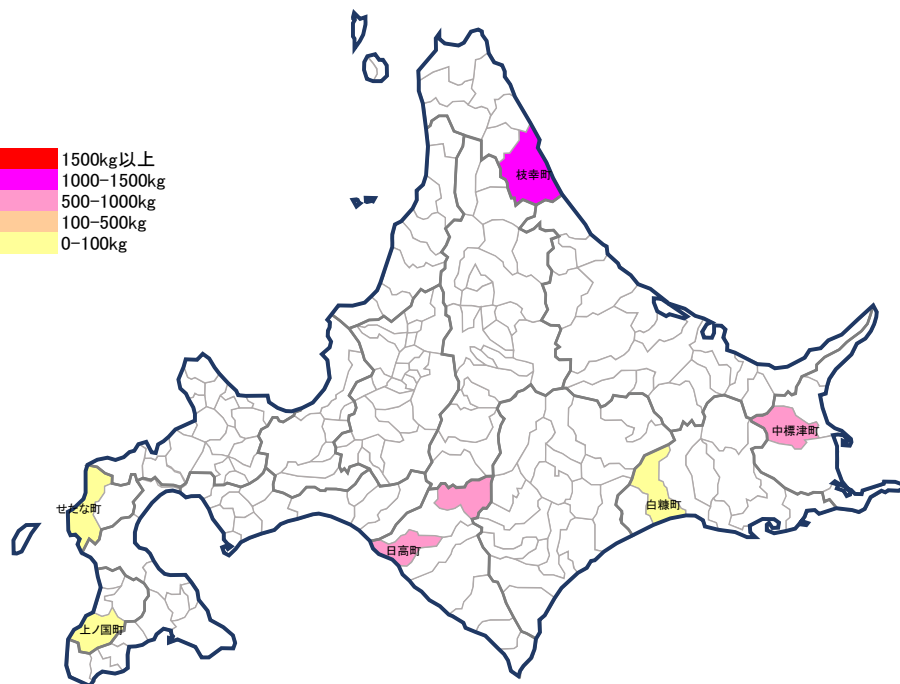
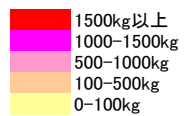
16 うど



市町村別生産量

順位	市町村
1	北斗市
2	芦別市
3	西興部村
4	蘭越町
5	せたな町
6	上ノ国町

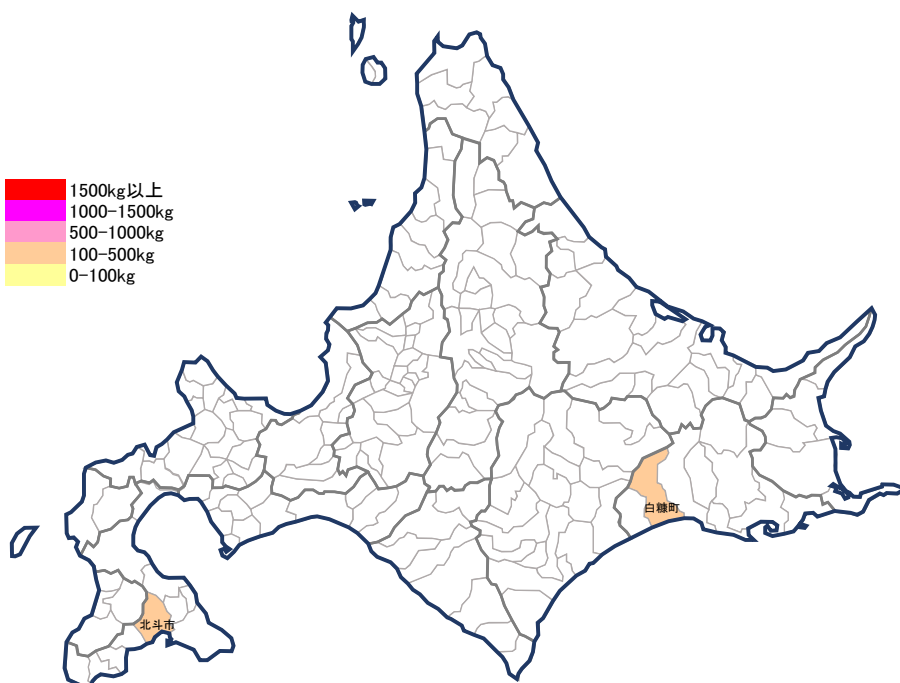
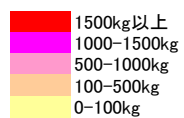
17 ギョウジャンニク



市町村別生産量

順位	市町村
1	枝幸町
2	中標津町
3	日高町
4	せたな町
5	上ノ国町
6	白糠町

18 こごみ

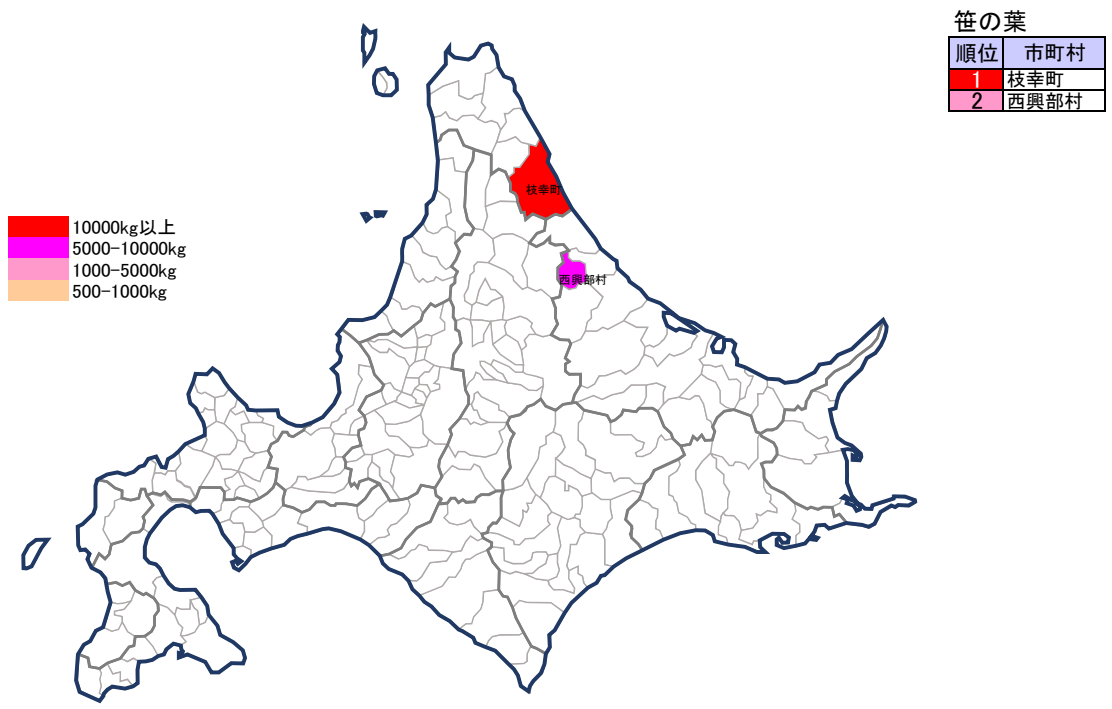


市町村別生産量

順位	市町村
1	北斗市
2	白糠町

19 その他の山菜

市町村別生産量



VI 平成30年 主な特用林産物の振興局別生産量

1251

品目	地域															
	計	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	
○きのこ総計	(18,619,474)	(2,535,241)	(1,165,512)	(45,651)	(6,924,369)	(19,028)	(307,550)	(180,460)	(6,286,799)	(0)	(816)	(151,208)	(158,431)	(124,935)	(719,471)	
	18,023,446	2,329,735	997,896	45,183	6,916,857	18,878	282,350	171,115	6,285,557	0	534	135,650	152,668	120,180	566,843	
乾しいたけ	(413,315)	(97,587)	(68,712)	X	X	X	(29,400)	X	X	(0)	X	(18,151)	X	X	(178,066)	
	59,045	13,941	9,816	X	X	X	4,200	X	X	0	X	2,593	X	X	25,438	
生しいたけ	7,239,736	1,982,654	825,828	45,101	2,094,207	18,553	277,415	27,421	1,022,691	0	X	132,953	151,634	119,387	541,405	
原木栽培	215,220	29,205	23,261	1,302	55,048	2,818	24,185	27,421	32,177	0	X	4,551	14,309	X	0	
菌床栽培	7,024,516	1,953,449	802,567	43,799	2,039,159	15,735	253,230	0	990,514	0	0	128,402	137,325	X	541,405	
なめこ	1,362,051	0	X	X	0	X	0	0	X	0	0	0	X	0	0	
えのきたけ	3,493,822	0	0	0	0	0	0	0	X	0	0	X	0	0	0	
ひらたけ	X	0	0	0	0	0	0	0	X	0	0	0	X	0	0	
ぶなしめじ	X	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
まいたけ	2,288,432	0	0	0	X	0	0	X	X	0	0	0	0	0	0	
エリンギ	X	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
乾きくらげ	(268,620)	(135,400)	(120,800)	(0)	(0)	(0)	(0)	X	(0)	(0)	(0)	(0)	X	(0)	(0)	
	26,862	13,540	12,080	0	0	0	0	X	0	0	0	0	X	0	0	
生きくらげ	48,409	0	X	0	0	0	0	X	X	0	0	0	0	0	0	
たもぎたけ	315,735	X	0	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0	0	0	
えぞ雪の下	X	0	0	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0	
まんねんたけ	X	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ブクリョウ	X	0	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
○木炭(黒炭)	899,665	X	0	X	84,270	0	126,660	0	35,879	X	X	X	203,000	431,231	0	
○粉炭	472,419	0	0	0	3,000	0	2,860	0	275,459	0	0	0	140,800	50,300	0	
○木酢液	37,202	0	0	0	0	0	X	0	10,822	0	0	0	X	0	0	
○薪	12,691	X	1,890	1,452	2,044	X	X	150	X	X	148	192	2,449	1,508	X	
○主な山菜計	681,858	106,620	0	14,099	0	X	41,013	7,352	0	0	9,518	105,000	310,300	4,950	82,256	
ふき ※1	608,459	X	0	X	0	0	0	X	0	0	X	X	X	X	X	
わらび	8,622	X	0	X	0	0	0	0	0	0	X	X	X	X	0	
うど	55,260	X	0	X	0	0	X	X	0	0	0	X	0	0	0	
たらのめ	247	0	0	0	0	0	X	X	0	0	0	0	0	0	0	
ねまがりたけ	6,252	X	0	X	0	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	
ギョウジャニンニク	3,018	0	0	0	0	X	0	X	0	0	X	0	0	X	X	

注1:生産量の単位はキログラム、但し、木酢液(リットル)、薪(層積m³)

注2:きのこの生産量の()書きは、生に換算した数量。 Xは秘匿措置

※1:「ふき」の生産量は、北海道の集計値のため、全国集計(「秋冬野菜、指定野菜に準ずる野菜等の作付面積、収穫量及び出荷量」(農林水産省)を加算)と一致しない。

北海道特用林産統計(平成30年)

編 集 北海道水産林務部林務局林業木材課
060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
Tel 011-231-4111
内線 28-474
Fax 011-232-1294

発 行 令和2年1月